別記2　参考点検リスト

Ⅰ．機械設備関係

1.1 基礎関係

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
走行レール関係	レール（周辺）及び継目板	1	レールの左右高低差		○	目視・計測	トランシット,鋼尺	(スパン)×1/1000 以下				
		2	レールの上下方向曲り		○	目視・計測	トランシット,鋼尺	10m につき 5mm 以下				
		3	レールの左右方向曲り		○	目視・計測	トランシット,鋼尺	10m につき 5mm 以下				
		4	レールの勾配		○	目視・計測	トランシット,鋼尺	1/500 以下				
		5	レール継目の食い違い		○	目視・計測	鋼尺	1mm 以下				
		6	レール継目の隙間		○	目視・計測	鋼尺	5mm 以下(夏期でも接触せず)				
		7	レール頭部のへたり、だれ、磨耗		○	目視・計測	ノギス	原寸の 10%以内但し最大－10mmを限度				
		8	レールスパン		○	目視・計測	巻尺	(スパン)25m 未満：±10mm 25～40m：±15mm				
		9	金物類のゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	緩み、脱落のないこと				
		10	金物類の損傷、腐食	○	○	目視・打診	テストハンマ	損傷、腐食のないこと				
		11	ボルト・ナットの緩み、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	緩み、脱落のないこと				
		12	レール頭部	○	○	目視		グリース等油分を含む異物の付着の無いこと				
		13	レール及びレール設置溝周辺	○	○	目視		泥・ゴミ等の異物、水溜りの無いこと				
		14	レールの沈み込み		○	目視		著しい沈み込みの無いこと				クレーンを走行させて確認のこと
固定装置	エンドストッパ及びアンカー金物	1	部材の亀裂、損傷、変形	○	○	目視・打診	テストハンマ	亀裂、損傷、変形のないこと				
		2	部材のさび、腐食	○	○	目視		著しいさび・腐食のないこと				
		3	塗膜の剥離	○	○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		4	ボルト・ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	緩み、脱落のないこと				
		5	アンカー金物		○	目視		短冊挿入部にごみ等の異物がないこと				
給電設備	ケーブル引留金具関係	1	損傷、変形	○	○	目視・打診	テストハンマ	損傷、変形のないこと				
		2	腐食	○	○	目視		著しいさび・腐食のないこと				
		3	塗膜の剥離	○	○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		4	ボルト・ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	緩み、脱落のないこと				
		5	ピット内部		○	清掃		ゴミの堆積や、排水口のごみ等の異物がないこと				

1.2 構造関係

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
主構造	海側脚 陸側脚 水平材 斜 材 ｼﾙﾋﾞｰﾑ ﾀｲﾋﾞｰﾑ 上部ﾌﾚｰﾑ ｶﾞ ｰ ﾀﾞ ﾌﾞ ｰ ﾑ	1	部材の亀裂、損傷、変形	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	亀裂、損傷、変形のないこと				
		2	部材のさび、腐食		○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	規定値以内のこと				
		3	塗膜の剥離		○	目視		規定値以内のこと				鋼構造物塗膜調査 (JSS Ⅳ 03-2006)
		4	ﾌﾞｰﾑﾋﾟﾝ軸受の摩耗		○	計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		5	ﾌﾞｰﾑﾋﾟﾝの給油	○	○	目視･聴音		油切れのないこと、異音のないこと				
		6	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	横行ﾚｰﾙ関係	1	ﾚｰﾙ継目板のゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
		2	ﾚｰﾙ頭部の摩耗、だれ	○	○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	原寸の 10%以内				
		3	ﾚｰﾙｽﾊﾟﾝ		○	目視･計測	巻尺	±5mm 以内				
		4	ﾚｰﾙの左右高低差		○	目視･計測	ﾄﾗﾝｼｯﾄ､鋼尺	(ｽﾊﾟﾝ)×1/500 以下				
		5	ﾚｰﾙの左右方向曲り		○	目視･計測	ﾄﾗﾝｼｯﾄ､鋼尺	基準に対して 5mm 以下				
		6	ﾚｰﾙの勾配		○	目視･計測	ﾄﾗﾝｼｯﾄ､鋼尺	1/500 以下				
		7	ﾚｰﾙ継目のくい違い	○	○	目視･計測	鋼尺	1mm 以下				
		8	ﾚｰﾙ継目のすきま	○	○	目視･計測	鋼尺	5mm 以下(夏期でも接触せず)				
		9	ﾚｰﾙ部溶接	○	○	目視		亀裂のないこと				
		10	金物類のゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
		11	金物類の損傷、腐食	○	○	目視		損傷、腐食のないこと				
		12	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	1	溶接部の亀裂	○	○	目視		亀裂のないこと				
		2	部材の変形	○	○	目視		変形のないこと				
		3	部材のさび、腐食		○	目視		規定値以内のこと				
		4	塗膜の剥離		○	目視		規定値以内のこと				
		5	ﾋﾟﾝの摩耗		○	計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		6	ﾋﾟﾝの給油	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
付属構造	歩道 階段 踊場 手摺 梯子 ﾄﾛﾘ用ｽﾄｯﾊﾟ 横行給電ﾚｰﾙ	1	取付部のぐらつきはないか		○	目視･触手		異常のないこと				
		2	溶接部の亀裂		○	目視		異常のないこと				
		3	部材の変形		○	目視		異常のないこと				
		4	部材のさび、腐食		○	目視		著しいさび・腐食のないこと				
		5	塗膜の剥離		○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		6	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
		7	横行給電ﾚｰﾙ継目のくい違い	○	○	目視･計測	鋼尺	1mm 以下				
		8	横行給電ﾚｰﾙ継目のすきま	○	○	目視･計測	鋼尺	5mm 以下(夏期でも接触せず)				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
機械室	本体 扉 窓枠,ｶﾞﾗｽ 機械室内ｸﾚｰﾝ	1	外壁の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	外壁の腐食		○	目視		著しい腐食のないこと				
		3	外壁の塗膜の剥離		○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		4	雨漏り	○	○	目視		雨漏りのないこと				
		5	扉の動き	○	○	目視･作動		ｽﾑｰｽﾞに作動すること				
		6	窓枠、ｶﾞﾗｽ	○	○	目視		損傷のないこと				
		7	機械室内ｸﾚｰﾝﾚｰﾙ		○	目視		異常のないこと				
		8	機械室内ｸﾚｰﾝｽﾄｯﾊﾟ		○	目視		異常のないこと				
		9	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･作動	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
運転室	本体 扉 窓枠、ｶﾞﾗｽ 椅子 操作ﾃﾞｨｽｸ	1	外壁の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	外壁の腐食		○	目視		著しい腐食のないこと				
		3	外壁の塗膜の剥離		○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		4	雨漏り	○	○	目視		雨漏れのないこと				
		5	扉の動き	○	○	目視･作動		ｽﾑｰｽﾞに作動すること				
		6	窓枠、ｶﾞﾗｽ	○	○	目視･作動		ｽﾑｰｽﾞに作動し損傷のないこと				
		7	椅子	○	○	目視･作動		異常のないこと				
		8	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
待機室	本体 扉 窓 枠 ｶﾞﾗｽ	1	外壁の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	外壁の腐食		○	目視		著しい腐食のないこと				
		3	外壁の塗膜の剥離		○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		4	雨漏り	○	○	目視		雨漏りの痕跡のないこと				
		5	扉の動き	○	○	目視･作動		ｽﾑｰｽﾞに作動すること				
		6	窓枠、ｶﾞﾗｽ	○	○	目視･作動		ｽﾑｰｽﾞに作動し損傷のないこと				
		7	椅子		○	目視･作動		異常のないこと				
		8	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				

1.3 巻上関係

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
巻上装置①	ﾌﾞﾚｰｷﾃﾞｨｽｸ	1	ﾃﾞｨｽｸの摩耗、亀裂	○	○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	表面に傷が生じたら修正する。ﾃﾞｨｽｸの摩耗は原寸の 10%以内				
		2	ﾃﾞｨｽｸの荒れ、変色、異熱	○	○	目視		荒れ、変色のないこと				
		3	ﾃﾞｨｽｸの異熱	○	○	触手		異常のないこと				
		4	ﾎﾞｽの亀裂	○	○	目視		亀裂のないこと				
		5	キー及びキー溝の変形		○	目視・作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの 異常による振れのないこと
		6	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視･作動		ゆるみ、抜け出しのないこと				
		7	ﾎﾞﾙﾄ、ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏｰ	ゆるみ、抜け出しのないこと				
		8	回転状態	○	○	目視		正常に回転すること				
	軸継手	1	異音、異振動	○	○	聴音･感覚		異音、異振動のないこと				
		2	摩耗、亀裂、損傷		○	目視		摩耗、亀裂、損傷のないこと				
		3	軸芯の通り		○	目視･聴音	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	異音、異振動のないこと				
		4	ﾊﾞｯｸﾗｯｼ		○	目視･聴音	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	異音、異振動のないこと				
		5	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油、グリス切れのないこと				
		6	油量	○	○	目視	ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞ	ﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞの規定地以内のこと				
		7	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		8	キー及びキー溝の変形		○	目視･作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの 異常による振れのないこと
		9	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視･作動		ゆるみ、抜け出しのないこと				
		10	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	減速機	1	異音、異熱、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		2	歯車の摩耗、ﾊﾞｯｸﾗｯｼ		○	目視・聴音・計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		3	かみ合い歯面の状態	○	○	(点検窓からの) 目視		異常のないこと (異常とは歯の折損、歯面のかじり、ﾋﾟｯﾁﾝｸﾞ、変色などで摩耗限度は規定値以内のこと)				油の種類が適正であること
		4	歯車､ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				油の種類が適正であること
		5	ｹｰｼﾝｸﾞ内の油量、油漏れ	○	○	目視	オイル レベルｹﾞｰｼﾞ	ﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞの規定値内とし、油漏れのないこと。軸貫通部のシールの摩耗のないこと。空気抜きの損傷、ﾌｨﾙﾀの目詰まりのないこと。				
		6	油の汚れ、劣化		○	目視･触手		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること				
		7	軸、ｹｰｼﾝｸﾞの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		8	キー及びキー溝の変形		○	目視･作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの 異常による振れのないこと
		9	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視･打診		ゆるみ、抜け出しのないこと				
		11	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
巻上装置②	ﾄﾞﾗﾑｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	異音、異振動	○	○	聴音・感覚		異音、異振動のないこと				
		2	潤滑、塗油状態		○	目視		油切れのないこと				
		3	軸芯の通り		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｲ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	異音、異振動のないこと				
		4	歯形の亀裂、損傷、摩耗		○	目視		亀裂、損傷、異常摩耗のないこと				
		5	ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄのゆるみ、脱落		○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏｰ	ゆるみ、脱落のないこと				
	ﾄﾞﾗﾑ	1	異音、異振動	○	○	聴音、感覚		異音、異振動のないこと				
		2	ﾛｰﾌﾟ押え取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,脱落,固定状態	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落がなく、正常であること				
		3	溶接部の亀裂	○	○	目視		亀裂のないこと				
		4	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕のないこと				ロープ径の 20%
		5	ｽﾌﾟﾗｲﾝ部の亀裂、損傷、摩耗		○	目視		亀裂、損傷、異常摩耗のないことないこと				
		6	ｽﾌﾟﾗｲﾝ部の潤滑・塗油状態		○	目視		油切れのないこと				
		7	軸芯の通り		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
	ドラム軸受	1	ｹｰｼﾝｸﾞの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		2	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		3	異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		4	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	台盤	1	本体の亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		2	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	ｼｰﾌﾞ	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること ﾛｰﾌﾟｸﾘｯﾌﾟ,ｼｬｯｸﾙ等を使用の場合はそれらの ゆるみ・摩耗・損傷がなく正しく取り付けられていること				
		2	本体の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂のないこと				
		3	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕のないこと				ロープ径の 15%
		4	ﾛｰﾌﾟ外れ止めの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		5	異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ピンの固定状態	○	○	目視		正常であること				
	ﾛｰﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること				
		2	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		3	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの摩耗	○	○	目視・計測	ﾉｷﾞｽ	規定値以内であること				
		4	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		5	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの異音、異熱、異振動	○	○	目視・聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾋﾟﾝの固定状態	○	○	目視		正常であること				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
巻上装置③	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ	1	素線の断線	○	○	目視･計測		素線断線が 10%以内／(1 よりの間)				
		2	摩耗及び損傷	○	○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	直径の減少 (7%以内)				
		3	ｷﾝｸ	○	○	目視		ｷﾝｸのないこと				
		4	形くずれ、よりもどり	○	○	目視		形くずれ、よりもどりのないこと				
		5	油脂の塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		6	さび、腐食	○	○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		7	ﾛｰﾌﾟ端部固定状態	○	○	目視		正常であること				
傾転装置（電動ジャッキ式）	電動ジャッキ	1	異音、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異音、異振動のないこと				
		2	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		3	ｹｰｼﾝｸﾞの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		4	歯形の摩耗		○	点検窓からの目視		異常のないこと (異常とは歯の折損、歯面のかじり、ﾋﾟｯﾁﾝｸﾞ、変色などで摩耗限度は規定値以内のこと)				
		5	作動状況	○	○	目視		正常に機能していること				
		6	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	ロープクランプ	1	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ取付部の固定状態	○	○	打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	正常なこと				
		2	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				

1.4 横行関係

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
横行装置①	ﾌﾞﾚｰｷ ﾃﾞｨｽｸ	1	ﾃﾞｨｽｸの摩耗、亀裂	○	○	目視、計測	ﾉｷﾞｽ	表面に傷が生じたら修正する。ﾃﾞｨｽｸの摩耗は原寸の10%以内				
		2	ﾃﾞｨｽｸの荒れ、変色	○	○	目視		荒れ、変色のないこと				
		3	ﾃﾞｨｽｸの異熱	○	○	触手		異常のないこと				
		4	ﾎﾞｽの亀裂	○	○	目視		亀裂のないこと				
		5	キー及びキー溝の変形		○	目視･作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの 異常による振れのないこと
		6	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視･打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		7	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
		8	回転状態	○	○	目視		正常に回転すること				
	軸継手	1	異音、異振動	○	○	聴音、感覚		異音、異振動のないこと				
		2	摩耗、亀裂、損傷		○	目視		摩耗、亀裂、損傷のないこと				
		3	軸芯の通り		○	目視･計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		4	ﾊﾞｯｸﾗｯｼ		○	目視･計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		5	潤滑、塗油状態		○	目視		油、グリス切れのないこと				
		6	油量	○	○	目視		ﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞの規定値以内のこと				
		7	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		8	キー及びキー溝の変形		○	目視･作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの 異常による振れのないこと
		9	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視･打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		10	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	減速機	1	異音、異熱、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		2	歯車の摩耗、ﾊﾞｯｸﾗｯｼ		○	目視･計測		規定値以内のこと				
		3	かみ合い歯面の状態		○	(点検窓からの) 目視		異常のないこと (異常とは歯の折損、歯面のかじり、ﾋﾟｯﾁﾝｸﾞ、変色などで摩耗限度は規定値以内のこと)				油の種類が適正であること
		4	歯車,ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑,塗油状態		○	目視		油切れのないこと				
		5	ｹｰｼﾝｸﾞ内の油量,油漏れ	○	○	目視	ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙ ｹﾞｰｼﾞ	ﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞの規定値内とし、油漏れのないこと。軸貫通部のｼｰﾙの摩耗のないこと。空気抜きの損傷、ﾌｨﾙﾀの目詰まりのないこと。				
		6	油の汚れ、劣化		○	目視･触手		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること				
		7	軸、ｹｰｼﾝｸﾞの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		8	キー及びキー溝の変形		○	目視･作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの 異常による振れのないこと
		9	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視･打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		11	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
横行装置②	ドラム カップリング	1	異音、異振動	○	○	聴音・感覚		異音、異振動のないこと				
		2	潤滑・塗油状態		○	目視		油ぎれのないこと				
		3	軸芯の通り		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	期待値以内のこと				
		4	歯形の亀裂、損傷 、摩耗		○	目視		亀裂、損傷、異常摩耗のないこと				
		5	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	ドラム	1	異音、異振動	○	○	聴音、感覚		異音、異振動のないこと				
		2	ﾛｰﾌﾟ押え取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,脱落,固定状態	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落がなく、正常であること				
		3	溶接部の亀裂	○	○	目視		亀裂のないこと				
		4	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕の無いこと				ロープ径の 20%
		5	ｽﾌﾟライン部の亀裂、損傷、摩耗		○	目視		亀裂、損傷、異常摩耗のないこと				
		6	ｽﾌﾟライン部の潤滑・塗油状態		○	目視		油切れのないこと				
		7	軸芯の通り		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	期待値以内のこと				
	ドラム軸受	1	ｹｰｼﾝｸﾞの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		2	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		3	異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		4	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	台盤	1	本体の亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		2	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	シーブ	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること ﾛｰﾌﾟｸﾘｯﾌﾟ,ｼｬｯｸﾙ等を使用の場合はそれらの ゆるみ・摩耗・損傷がなく正しく取り付けられていること				
		2	本体の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂のないこと				
		3	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕のないこと				ロープ径の 15%
		4	ﾛｰﾌﾟ外れ止めの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		5	異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ピンの固定状態	○	○	目視		正常であること				
	ロープガイド	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること				
		2	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		3	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの摩耗	○	○	目視・計測	ﾉｷﾞｽ	規定値以内であること				
		4	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		5	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの異音、異熱、異振動	○	○	調音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾋﾟﾝの固定状態	○	○	目視		正常であること				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
横行装置③	ワイヤロープ	1	素線の断線	○	○	目視･計測		素線断線 (10%以内 1よりの間にて)				
		2	摩耗及び損傷	○	○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	直径の減少 (7%以内)				
		3	ｷﾝｸ	○	○	目視		ｷﾝｸのないこと				
		4	形くずれ、よりもどり	○	○	目視		形くずれ、よりもどりのないこと				
		5	油脂の塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		6	さび、腐食	○	○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		7	ﾛｰﾌﾟ端部固定状態	○	○	目視		正常であること				
ロープ緊張装置	フレーム	1	亀裂、損傷、変形	○	○	目視		亀裂、損傷、変形のないこと				
		2	本体のさび、腐食	○	○	目視	ﾃｽﾄﾊﾝﾏｰ	著しくさび、腐食のないこと				
	スライド金物	1	スライド部の摩耗		○	目視･測定		規定値以内のこと				
		2	スライド面の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		3	スライド面の潤滑状態	○	○	目視		油ぎれのないこと				
		4	スライド部の隙間	○	○	目視･計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
	シーブ	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること ﾛｰﾌﾟｸﾘｯﾌﾟ,ｼｬｯｸﾙ等を使用の場合はそれらの ゆるみ･摩耗･損傷がなく正しく取り付けられていること				
		2	本体の亀裂､損傷	○	○	目視		亀裂のないこと				
		3	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕のないこと				ロープ径の 15%
		4	ﾛｰﾌﾟ外れ止めの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		5	異音、異熱、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ピンの固定状態	○	○	目視		正常であること				
	油圧ユニット	1	油量、汚れ、劣化	○	○	目視	ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞ	ｽﾄﾚｰﾅの汚れのないこと 油量は規定値以内とし、汚れ、劣化していなこと				作動油の清浄度の基準は 原則 NAS12 級以内とする。詳細はメーカ取説参照のこと。
		2	ﾎﾟﾝﾌﾟ、ｱｸﾁｭｴｰﾀの異音、異熱	○	○	聴音･触手		異音、異熱のないこと				
		3	作動状況	○	○	作動・目視	圧力計	正常に機能していること				
		4	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	油圧シリンダ	1	本体の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		3	ロットのさび、腐食	○	○	目視		ロットのさび、腐食のないこと				
		4	異音、異熱	○	○	聴音･触手		異音、異熱のないこと				
		5	作動状況	○	○	作動・目視		正常に機能していること				
		6	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	油圧配管	1	配管の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		3	配管の固定状態	○	○	目視		規定値以内のこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
トロリ	フレーム	1	溶接部の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		2	さびおよび腐食		○	目視		規定値以内のこと				
		3	塗膜の剥離	○	○	目視		規定値以内であること				
	車輪	1	車輪の回転状態	○	○	目視		異常のないこと				
		2	車輪ﾌﾗﾝｼﾞの摩耗、倒れ		○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	摩耗：原寸法の 50%以内 倒れ：垂直位置から 20%以内				
		3	車輪踏面の摩耗		○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	摩耗：原直径の 3%以内 駆動輪直径の直径差は 1 駆動系において 直径差の 0.2%のこと 従動輪の直径：直径の 0.5%以内のこと				
		4	車輪の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		5	車輪部の異音	○	○	聴音		異音のないこと				
		6	軸の固定状態	○	○	目視		異常のないこと				
		7	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ部の異音,異熱,異振動	○	○	聴音・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		8	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ部の潤滑状態	○	○	目視		油切れのないこと				
	ｼｰﾌﾞ(巻上)	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること，ﾛｰﾌﾟｸﾘｯﾌﾟ,ｼｬｯｸﾙ等を使用の場合は,それらの ゆるみ･摩耗･損傷がなく正しく取り付けられていること				
		2	本体の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂のないこと				
		3	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕のないこと				ロープ径の 15%
		4	ﾛｰﾌﾟ外れ止めの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		5	異音、異熱、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				ｸﾞﾘｽｱｯﾌﾟ
		7	ﾋﾟﾝの固定状態	○	○	目視		正常であること				
	ﾛｰﾌﾟｸﾗﾝﾌﾟ	1	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ取付部の固定状態	○	○	打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	正常であること				
		2	ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	緩衝器	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	固定状態	○	○	目視		正常であること				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
横行給電装置（ケーブルキャリア）	ｹｰﾌﾞﾙｷｬﾘｱ	1	車輪の回転状態	○	○	目視		異常のないこと				
		2	車輪踏面の摩耗	○	○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	規定値以内であること				
		3	車輪,ﾌﾞﾗｹｯﾄの損傷、変形・腐食	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		4	軸の固定状態	○	○	目視		異常のないこと				
	連結ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	素線の断線	○	○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	素線断線 10%／1 より間				
		3	さびまたは腐食	○	○	目視		著しい錆、腐食のないこと				
		4	ﾛｰﾌﾟ端部の固定状態	○	○	目視		異常のないこと				
	ｼｮｯｸｺｰﾄﾞ	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	ﾛｰﾌﾟ端部の固定状態	○	○	目視		異常のないこと				
	ｹｰﾌﾞﾙｸﾗﾝﾌﾟ	1	本体の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	固定状態	○	○	目視		異常のないこと				
	ｹｰﾌﾞﾙ ﾎﾙﾀﾞｰ	1	本体の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	固定状態	○	○	目視		異常のないこと				

1.5 起伏関係

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
起伏装置①	ﾌﾞﾚｰｷﾃﾞｨｽｸ	1	ﾃﾞｨｽｸの摩耗、亀裂	○	○	目視・計測	ﾉｷﾞｽ	表面に傷が生じたら修正する。ﾃﾞｨｽｸの摩耗は原寸の10%以内				
		2	ﾃﾞｨｽｸの荒れ、変色	○	○	目視		荒れ、変色のないこと				
		3	ﾃﾞｨｽｸの異熱	○	○	触手		異常のないこと				
		4	ﾎﾞｽの亀裂	○	○	目視		亀裂のないこと				
		5	キー及びキー溝の変形		○	目視・作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの異常による振れのないこと
		6	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視・打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		7	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
		8	回転状態	○	○	目視		正常に回転すること				
	軸継手	1	異音、異振動	○	○	聴音・感覚		異音、異振動のないこと				
		2	摩耗、亀裂、損傷		○	目視		摩耗、亀裂、損傷のないこと				
		3	軸芯の通り		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		4	ﾊﾞｯｸﾗｯｼ		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		5	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油、グリス切れのないこと				
		6	油量	○	○	目視		ﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞの規定値以内のこと				
		7	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		8	キー及びキー溝の変形		○	目視・作動		変形のないこと				運転停止時にキーの異常による振れのないこと
		9	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視・打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		10	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	減速機	1	異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		2	歯車の摩耗、ﾊﾞｯｸﾗｯｼ		○	目視・計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		3	かみ合い歯面の状態	○	○	目視		異常のないこと(異常とは歯の折損、歯面のかじり、ﾋﾟｯﾁﾝｸﾞ、変色などで摩耗限度は規定値以内のこと)				油の種類が適正であること
		4	歯車,ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑,塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		5	ｹｰｼﾝｸﾞ内の油量、油漏れ	○	○	目視	ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞ	ﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞの規定値以内とし、油漏れのないこと。軸貫通部のシールの摩耗のないこと。空気抜きの損傷、ﾌｨﾙﾀの目詰まりのないこと。				
		6	油の汚れ、劣化		○	目視		油の汚れ、劣化のないこと。油の取替時期が守られていること。				
		7	軸、ｹｰｼﾝｸﾞの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		8	キー及びキー溝の変形		○	目視・作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの異常による振れのないこと
		9	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視・打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		11	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
起伏装置②	ﾄﾞﾗﾑ ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	異音、異振動	○	○	聴音・感覚		異音、異振動のないこと				
		2	潤滑、塗油状態		○	目視		油切れのないこと				
		3	軸芯の通り		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		4	歯形の摩耗、亀裂、損傷		○	目視		異常摩耗、金属粉のないこと				
		5	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	ﾄﾞﾗﾑ	1	ﾛｰﾌﾟ押え取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,脱落,固定状態	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落がなく、正常であること				
		2	溶接部の亀裂	○	○	目視		亀裂のないこと				
		3	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕の無いこと				ロープ径の 20%
		4	ｽﾌﾟﾗｲﾝ部の亀裂、損傷、摩耗		○	目視		亀裂、損傷、異常摩耗のないこと				
		5	ｽﾌﾟﾗｲﾝ部の潤滑・塗油状態		○	目視		油切れのないこと				
		6	軸芯の通り		○	目視・聴音		異音、異振動のないこと				
		7	異音、異振動	○	○	聴音・感覚		異音、異振動のないこと				
	ﾄﾞﾗﾑ軸受	1	ｹｰｼﾝｸﾞの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		2	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		3	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの異音,異熱,異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		4	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
	台盤	1	溶接部等の亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		2	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	ｼｰﾌﾞ	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること。ﾛｰﾌﾟｸﾘｯﾌﾟ,ｼｬｯｸﾙ等を使用の場合は、それらの ゆるみ・摩耗・損傷がなく正しく取り付けられていること				
		2	本体の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		3	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕のないこと				ロープ径の 15%
		4	ﾛｰﾌﾟ外れ止めの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		5	異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ﾋﾟﾝの固定状態	○	○	目視		正常であること				
	ロープガイド	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること				
		2	ガイドローラの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		3	ガイドローラの摩耗	○	○	目視・計測	ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと				
		4	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		5	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾋﾟﾝの固定状態	○	○	目視		正常であること				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
起伏装置③	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ	1	素線の断線	○	○	目視･計測		素線の断線(10%以内／1よりの間にて)				
		2	摩耗及び損傷	○	○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	直径の減少 (7%以内)				
		3	ｷﾝｸ	○	○	目視		ｷﾝｸのないこと				
		4	形くずれ、よりもどり	○	○	目視		形くずれ、よりもどりのないこと				
		5	油脂の塗布状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		6	さび、腐食	○	○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		7	ﾛｰﾌﾟ端部固定状態	○	○	目視		正常であること				
起伏非常ブレーキ（ディスク式）	ﾌﾞﾚｰｷ本体	1	ﾌﾞﾚｰｷの作動確認	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
		2	ｼﾘﾝﾀﾞﾛｯﾄﾞの状態	○	○	目視		汚れ、発錆のないこと				
		3	近接ｽｲｯﾁの作動状況	○	○	計測		検出板との距離が規定値内であること				
		4	部品の装備状態	○	○	目視		部品の欠落のないこと				
		5	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
		6	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
	ﾌﾞﾚｰｷﾗｲﾆﾝｸﾞ	1	ﾗｲﾆﾝｸﾞの厚さ	○	○	目視･計測	鋼尺 ﾉｷﾞｽ	規定値以内であること				
		2	ﾗｲﾆﾝｸﾞと車輪側面との間隔	○	○	目視･計測	鋼尺 ﾉｷﾞｽ	規定値以内であること				
		3	ﾗｲﾆﾝｸﾞの状態		○	目視		変色していないこと				
		4	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	油圧ﾕﾆｯﾄ本体	1	油圧ﾕﾆｯﾄの作動確認	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
		2	油漏れ	○	○	目視		ﾕﾆｯﾄ,配管等に油漏れのないこと				
		3	油量	○	○	目視	油面計	規定値以内であること				
		4	油温	○	○	目視		適正な温度範囲にあること				
		5	ﾘｻﾞｰﾊﾞの水抜き	○	○	目視		定期的に実施すること(1ヶ月毎)				
		6	油圧ﾎﾟﾝﾌﾟの異音、異振動	○	○	目視･聴音･触手		異音、異振動のないこと				
		7	ｻｸｼｮﾝﾌｨﾙﾀの汚れ、目づまり		○	目視		汚れ、目詰まりのないこと				
		8	電磁操作ｽﾄｯﾌﾟ弁		○	目視･聴音･触手		異音、異振動のないこと				
		9	作動油の汚れ、劣化		○	目視		汚れ、濁り、変色等のないこと				作動油の清浄度の基準は 原則 NAS12 級以内とする。詳細はメーカ取説参照のこと。
		10	圧力ｽｲｯﾁ		○	目視･作動		正常に作動していること				
		11	油面ｽｲｯﾁ		○	目視･作動		正常に作動していること				
	油圧配管	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		3	固定状態	○	○	目視		確実に固定されていること				
		4	ﾎｰｽのゆるみ、損傷	○	○	目視		緩み、損傷のないこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
ブーム係留装置（電動ジャッキ式）	本体	1	ﾌﾚｰﾑ,ﾊﾞｯﾌｧ及びﾌｯｸの変形、曲がり,さび	○	○	目視		変形、曲がり、錆のないこと				
		2	軸、ﾋﾟﾝの摩耗、固定状態	○	○	目視		著しい摩耗のないこと				
		3	可動部の作動状態	○	○	目視		正常なこと				
		4	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	駆動装置	1	電動ジャッキの状態	○	○	目視		異音、異振動のないこと				
		2	可動部の作動状態	○	○	目視		正常なこと				
		3	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				

1.6 走行関係

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
走行装置①	軸継手	1	異音、異振動	○	○	聴音・感覚		異音、異振動のないこと				
		2	摩耗、亀裂、損傷		○	目視		摩耗、亀裂、損傷のないこと				
		3	軸芯の通り		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		4	ﾊﾞｯｸﾗｯｼ		○	目視・計測	ﾀﾞｲﾔﾙｹﾞｰｼﾞ 隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		5	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油、グリス切れのないこと				
		6	油量	○	○	目視		ﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞの規定値以内のこと				
		7	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		8	キー及びキー溝の変形		○	目視・作動		変形のないこと				運転停止時にキーの 異常による振れのないこと
		9	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視・打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		10	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	減速機	1	異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		2	歯車の摩耗、ﾊﾞｯｸﾗｯｼ		○	目視・計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	規定値以内のこと				
		3	かみ合い歯面の状態	○	○	目視		異常のないこと (異常とは歯の折損、歯面のかじり、ﾋﾟｯﾁﾝｸﾞ、変色などで摩耗限度は規定値以内のこと)				油の種類が適正であること
		4	歯車,ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑,塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		5	ｹｰｼﾝｸﾞ内の油量、油漏れ	○	○	目視	ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙ ｹﾞｰｼﾞ	ﾚﾍﾞﾙｹﾞｰｼﾞの規定値内とし、油漏れのないこと。軸貫通部のシールの摩耗のないこと。空気抜きの損傷、ﾌｨﾙﾀの目詰まりのないこと。				
		6	油の汚れ、劣化		○	目視		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること				
		7	軸、ｹｰｼﾝｸﾞの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		8	キー及びキー溝の変形		○	目視・作動		変形のないこと				起動・停止時にキーの 異常による振れのないこと
		9	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視・打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		10	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	車輪	1	車輪の回転状態	○	○	目視		異常のないこと				
		2	車輪ﾌﾗﾝｼﾞの摩耗、倒れ		○	目視・計測	ﾉｷﾞｽ	摩耗：原寸法の 50%以内 倒れ：垂直位置から 20%以内				
		3	車輪踏面の摩耗		○	目視・計測	ﾉｷﾞｽ	摩耗：原直径の 3%以内 駆動輪直径の直径差は 1 駆動系において 直径差の 0.2%のこと 従動輪の直径：直径の 0.5%以内のこと				
		4	車輪の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		5	車輪部の異音	○	○	聴音		異音のないこと				
		6	軸の固定状態	○	○	目視		異常のないこと				
		7	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ部の異音、異熱、異振動	○	○	聴音・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		8	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ部の潤滑状態	○	○	目視		油切れのないこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
走行装置②	ﾋﾟﾝ	1	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		2	固定状態	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	軸の固定が確実なこと				
		3	異音	○	○	聴音･感覚		異音のないこと　正常に作動すること				
	ﾎﾞｷﾞｰ ｲｺﾗｲ ｻﾞﾋﾞｰﾑ	1	亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		2	部材のさび、腐食		○	目視		規定値以内であること				
		3	塗膜の剥離		○	目視		規定値以内であること				
		4	異音	○	○	聴音		異音のないこと				
	緩衝器	1	損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		2	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	カバー類	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	ゆるみ、外れ	○	○	目視		緩み、外れのないこと				
		3	さび、腐食		○	目視		著しくさび、腐食のないこと				
		4	塗膜の剥離		○	目視		著しくさび、塗装の剥離のないこと				
		5	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	ﾌﾞﾚｰｷﾃﾞｨｽｸ	1	ﾗｲﾆﾝｸﾞの摩耗	○	○	目視･計測	ﾉｷﾞｽ	表面に傷を生じたら修正するﾃﾞｨｽｸの摩耗は原寸の10%以内				
		2	ﾃﾞｨｽｸの荒れ、変色	○	○	目視		荒れ、変色のないこと				
		3	ﾃﾞｨｽｸの異熱	○	○	触手		異常のないこと				
		4	ボスの亀裂	○	○	目視		亀裂のないこと				
		5	キー及びキー溝の変形		○	目視･作動		変形のないこと				
		6	キーのゆるみ、抜け出し		○	目視･打診		ゆるも、抜け出しのないこと				
		7	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
		8	回転状態	○	○	目視		正常に回転すること				
レールクランプ①	ﾌﾚｰﾑ	1	亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		2	さび、腐食		○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		3	塗膜の剥離	○	○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		4	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
	ｸﾗﾝﾌﾟ金物	1	摩耗、損傷、変形	○	○	目視		摩耗、損傷、変形のないこと				
		2	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
	ﾘﾝｸ	1	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		2	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動していること				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
レールクランプ②	ﾋﾟﾝ類	1	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		2	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
	車輪	1	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		2	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
	ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	1	ゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	油圧ｼﾘﾝﾀﾞ	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		3	さび、腐食	○	○	目視		さび、腐食のないこと				
		4	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
	油圧ﾕﾆｯﾄ	1	油量	○	○	目視	ｵｲﾙﾚﾍﾞﾙ ｹﾞｰｼﾞ	ﾚｰﾙｹﾞｰｼﾞの規定値以内のこと				作動油の清浄度の基準は 原則 NAS12 級以内とする．詳細はメーカ取説参照のこと．
		2	油の汚れ、劣化	○	○	目視		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること				
		3	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		4	異音、異熱	○	○	聴音･触手		異音、異熱のないこと				
		5	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
	油圧配管	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		3	固定状態	○	○	目視		確実に固定されていること				
レールブレーキ①	ﾌﾞﾚｰｷ本体	1	ﾌﾞﾚｰｷの作動確認	○	○	目視･作動		正常に作動していること				
		2	ｼﾘﾝﾀﾞﾛｯﾄﾞの状態	○	○	目視		汚れ、発錆のないこと				
		3	近接ｽｲｯﾁの作動状況	○	○	計測		検出板との距離が規定値内であること				
		4	部品の装備状態	○	○	目視		部品の欠落のないこと				
		5	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
		6	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
	ﾌﾞﾚｰｷ･ﾊﾟｯﾄﾞ	1	ﾊﾟｯﾄﾞの厚さ	○	○	計測	鋼尺 ﾉｷﾞｽ	規定値以内であること				
		2	ﾗｲﾆﾝｸﾞとレールの間隔	○	○	計測	鋼尺 ﾉｷﾞｽ	規定値以内であること				
		3	ﾗｲﾆﾝｸﾞの状態		○	目視		変色していないこと				
		4	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
レールブレーキ②	油圧ﾕﾆｯﾄ本体	1	油圧ﾕﾆｯﾄの作動確認	○	○	目視・作動		正常に作動していること				
		2	油漏れ	○	○	目視		ﾕﾆｯﾄ,配管等に油漏れのないこと				
		3	油量	○	○	目視	油面計	規定値以内であること				
		4	油温	○	○	目視		適正な温度範囲にあること				
		5	ﾘｻﾞｰﾊﾞの水抜き	○	○	目視		定期的に実施すること(1ヶ月毎)				
		6	油圧ﾎﾟﾝﾌﾟの異音、異振動	○	○	目視・聴音・触手		異音、異振動のないこと				
		7	ｻｸｼｮﾝﾌｨﾙﾀの汚れ、目づまり		○	目視		汚れ、目詰まりのないこと				
		8	電磁操作ｽﾄｯﾌﾟ弁		○	目視・聴音・触手		異音、異振動のないこと				
		9	作動油の汚れ、劣化		○	目視		汚れ、濁り、変色等のないこと				
		10	圧力ｽｲｯﾁ		○	目視・作動		正常に作動していること				
		11	油面ｽｲｯﾁ		○	目視・作動		正常に作動していること				
	油圧配管	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		3	固定状態	○	○	目視		確実に固定されていること				
		4	ﾎｰｽのゆるみ、損傷	○	○	目視		緩み、損傷のないこと				
固定装置（逸走防止・転倒防止兼用型）	ﾌﾚｰﾑ	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	さび、腐食	○	○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
	短冊状金物	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	さび、腐食	○	○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		3	作動状態	○	○	目視・作動		正常に作動すること				
	連結ﾋﾟﾝ	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	曲がり	○	○	目視		曲がりのないこと				
	ﾘﾝｸ	1	変形	○	○	目視		変形のないこと				
		2	作動状態	○	○	目視・作動		正常に作動すること				
	ﾘﾝｸﾋﾟﾝ	1	変形	○	○	目視		変形のないこと				
		2	潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
	ｳｴｲﾄ	1	固定状態	○	○	目視		固定が確実であること				
	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ	1	ゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				

1.7 吊具関係

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
ヘッドブロック	フレーム	1	フレームの亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		2	塗装の剥離	○	○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		3	フレームのさび、腐食		○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		4	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
	ｼｰﾌﾞ	1	回転状態	○	○	目視		正常に回転していること。ﾛｰﾌﾟｸﾘｯﾌﾟ,ｼｬｯｸﾙ等を使用の場合は、それらの ゆるみ・摩耗・損傷がなく正しく取り付けられていること				
		2	本体の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		3	ﾛｰﾌﾟ溝部の摩耗		○	目視・計測・触手	溝ｹﾞｰｼﾞ,ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと ロープに悪影響を与えるような条痕のないこと				ロープ径の 15%
		4	ﾛｰﾌﾟ外れ止めの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		5	異音、異熱、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと				
		6	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ﾋﾟﾝの固定状態	○	○	目視		正常であること				
	ﾂｲｽﾄﾛｯｸ装置	1	作動状態	○	○	目視・作動		正常に作動すること				
		2	ﾂｲｽﾄﾛｯｸﾋﾟﾝの損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		3	ﾂｲｽﾄﾛｯｸﾋﾟﾝの摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと				
		4	ﾂｲｽﾄﾛｯｸﾋﾟﾝの亀裂		○	目視・NDT		亀裂のないこと				
		5	ﾘﾝｸ、ﾘﾝｸﾋﾟﾝ、ﾚﾊﾞｰの損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		6	ﾂｲｽﾄﾛｯｸﾋﾟﾝ、ﾘﾝｸﾋﾟﾝの潤滑塗油	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
スプレッダ①	固定フレーム	1	フレームの亀裂、損傷、変形	○	○	目視		亀裂、損傷、変形のないこと				
		2	フレームのさび、腐食		○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		3	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
	伸縮フレーム	1	フレームの亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		2	フレームのさび、腐食		○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
	ﾂｲｽﾄﾛｯｸ装置	1	作動状態	○	○	目視・作動		正常に作動すること				
		2	ﾂｲｽﾄﾛｯｸﾋﾟﾝの摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと				
		3	ﾂｲｽﾄﾛｯｸﾋﾟﾝの亀裂		○	目視・NDT		亀裂のないこと				
		4	ﾂｲｽﾄﾛｯｸﾋﾟﾝの損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		5	ﾘﾝｸ,ﾘﾝｸﾋﾟﾝ,ﾚﾊﾞｰの損傷,変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		6	ﾂｲｽﾄﾛｯｸﾋﾟﾝ,ﾘﾝｸﾋﾟﾝの潤滑	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ピンガイドの摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと				
		8	ﾋﾟﾝｶﾞｲﾄﾞの亀裂,損傷,変形	○	○	目視		亀裂、損傷、変形のないこと				
		9	ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
スプレッダ②	ｺｰﾅﾌﾘｯﾊﾟ	1	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動すること				
		2	フリッパの亀裂,損傷,変形	○	○	目視		亀裂、損傷、変形のないこと				
		3	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
	ｾﾙｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ	1	ﾛｰﾗｰの亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		2	ﾛｰﾗｰﾋﾟﾝの固定状態	○	○	目視		正常であること				
		3	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、脱落のないこと				
		4	ﾛｰﾗｰの潤滑塗油状態	○	○	目視･作動		油切れのないこと				
	伸縮装置	1	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動すること				
		2	チェーンの摩耗		○	測定	ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと				
		3	チェーンのゆるみ	○	○	目視		ゆるみのないこと				
		4	チェーンの潤滑塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		5	チェーンスプロケットの摩耗		○	目視		規定値以内のこと				
		6	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの摩耗		○	測定	ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと				
		8	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		9	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗﾋﾟﾝの損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		10	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗﾋﾟﾝの潤滑、塗油状態	○	○	目視		正常に固定されていること				
		11	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗﾋﾟﾝの固定状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		12	ｽﾗｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄの摩耗		○	測定	ﾉｷﾞｽ	規定値以内のこと				
		13	ｽﾗｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄの潤滑、塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		14	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄのゆるみ、脱落	○	○	目視･打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、脱落のないこと				
	油圧ﾕﾆｯﾄ	1	作動状態	○	○	目視･作動	圧力計	正常に作動すること				
		2	油量、汚れ、劣化	○	○	目視	ｵｲﾙｹﾞｰｼﾞ	ｽﾄﾚｰﾅの汚れのないこと 油量は規定値以内とし、劣化のないこと				作動油の清浄度の基準は 原則 NAS12 級以内とする。詳細はメーカ取説参照のこと。
		3	各部の油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		4	ﾎﾟﾝﾌﾟ,ｱｸﾁｭｴｰﾀの異音、異熱	○	○	聴音･触手		異音、異熱のないこと				
	油圧ﾓｰﾀ	1	作動状態	○	○	目視･作動		正常に作動すること				
		2	本体の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		3	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
	油圧ｼﾘﾝﾀﾞ	1	作動状態	○	○	作動･目視		正常に作動すること				
		2	本体の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		3	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		4	ﾛｯﾄﾞのさび、腐食	○	○	目視		ﾛｯﾄﾞの錆、腐食のないこと				
		5	異音、異熱	○	○	聴音･触手		異音、異熱のないこと				

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	判定数値	測定値	判定	措置・備考
スプレッダ②	油圧配管	1	配管の損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	油漏れ	○	○	目視		油漏れのないこと				
		3	固定状態	○	○	聴音・触手		正常であること				
スプレッダ給電装置（ケーブルバスケット）	引止ドラム	1	固定状態	○	○	目視		正常であること				
	ケーブルバスケット	1	ケーブルバスケットの損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		2	ケーブルの挿入状態	○	○	作動・目視		ケーブルがバスケットに正常に入ること				
		3	ボルト・ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	緩み、脱落のないこと				
	ガイドローラ	1	ガイドローラの損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		2	ボルト・ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視		緩み、脱落のないこと				
吊りビーム	吊りビーム	1	本体の亀裂、損傷、変形	○	○	目視		亀裂、損傷、変形のないこと				
		2	塗装の剥離		○	目視		著しい塗膜の剥離のないこと				
		3	フレームのさび、腐食	○	○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		4	ボルト・ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	ゆるみ、脱落のないこと				
	フック	1	フックの亀裂		○	目視		亀裂のないこと				
		2	フックの変形	○	○	目視		変形のないこと				
		3	ベアリングの潤滑塗油状態	○	○	目視		油切れのないこと				
		4	ロープ外れ止めの損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		5	ボルト・ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	ゆるみ、脱落のないこと				
オーバーハイトアタッチメント	固定フレーム	1	フレームの亀裂、損傷、変形	○	○	目視		亀裂、損傷、変形のないこと				
		2	フレームのさび、腐食		○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
		3	ボルト・ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	ゆるみ、脱落のないこと				
	伸縮フレーム	1	フレームの亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷のないこと				
		2	フレームのさび、腐食		○	目視		著しいさび、腐食のないこと				
	ツイストロック装置	1	作動状態	○	○	目視・作動		正常に作動すること				
		2	ツイストロックピンの摩耗		○	計測	ノギス	規定値以内のこと				
		3	ツイストロックピンの亀裂		○	目視・NDT		亀裂のないこと				
		4	ツイストロックピンの損傷、変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		5	リンク,リンクピン,レバーの損傷,変形	○	○	目視		損傷、変形のないこと				
		6	ツイストロックピン,リンクピンの潤滑	○	○	目視		油切れのないこと				
		7	ピンガイドの摩耗		○	計測	ノギス	規定値以内のこと				
		8	ピンガイドの亀裂,損傷,変形	○	○	目視		亀裂、損傷、変形のないこと				
		9	ボルト・ナットのゆるみ、脱落	○	○	目視・打診	テストハンマ	ゆるみ、脱落のないこと				
	連結ピン	1	損傷	○	○	目視		損傷のないこと				
		2	曲がり	○	○	目視		曲がりのないこと				

Ⅱ. 電気設備関係

2.1 巻上装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
巻上装置	電動機	巻上用電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異常がないこと			
			2	本体取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,発錆	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、発錆がないこと			
			3	軸受の潤滑状態	○	○	目視		油切れがないこと			ｸﾞﾘｽｱｯﾌﾟ
			4	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
			5	ｽﾍﾟｰｽﾋｰﾀの導通		○	計測	ﾃｽﾀ	断線がないこと			別様式で報告
			6	ｻｰﾓｽﾀｯﾄ回路の導通		○	計測	ﾃｽﾀ	断線がないこと			別様式で報告
		送風機	1	モータの冷却通風排気の風量	○	○	触手		通風冷却に障害がないこと			
	ﾌﾞﾚｰｷ	ﾃﾞｨｽｸ式	1	ﾗｲﾆﾝｸﾞの摩耗、変色	○	○	目視・計測	鋼尺,ﾉｷﾞｽ	変色がないこと、摩耗限界 5mm	mm		
			2	ﾗｲﾆﾝｸﾞとﾃﾞｨｽｸの隙間	○	○	目視・計測	鋼尺,隙間ｹﾞｰｼﾞ	隙間がほぼ均等であること			
			3	ﾃﾞｨｽｸの摩耗、荒れ	○	○	目視・計測	鋼尺,ﾉｷﾞｽ	表面に傷が生じたら修正する。 ﾃﾞｨｽｸの摩耗は原寸の 5mm 以内	mm		
			4	ﾃﾞｨｽｸの亀裂、油付着	○	○	目視		亀裂、油付着がないこと			
			5	各ﾚﾊﾞｰのﾋﾟﾝ部の潤滑状態	○	○	目視		油切れがないこと			
			6	制動ﾄﾙｸ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞの寸法)	○	○	目視・計測	鋼尺	ｽｹｰﾙ目盛り設定値が銘板値の通りであること	目盛確認		
			7	本体ﾚﾊﾞｰ,ﾛｯﾄﾞ,ﾗｲﾆﾝｸﾞ取付ﾎﾞﾙﾄ,ﾋﾟﾝ,ﾋﾞｽ等のゆるみ,損傷	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、損傷がないこと			
			8	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異常がないこと			
			9	ﾌﾞﾚｰｷﾗｲﾆﾝｸﾞの過熱、変色	○	○	目視		変色のないこと			
			10	塵埃の堆積	○	○	目視		塵埃の堆積がないこと			
	位置検出器 速度開閉器		1	結合部の状態	○	○	目視		正常なこと			
			2	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩みがないこと			
			3	結合部の潤滑状態		○	目視		油切れがないこと			ｸﾞﾘｽｱｯﾌﾟ
			4	絶縁抵抗		○	計測	ﾃｽﾀ	規定値以上であること			別様式で報告

2.2 横行装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
横行装置	電動機	横行用電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異常がないこと			
			2	本体取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,発錆	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	ゆるみ、発錆がないこと			
			3	軸受の潤滑状態	○	○	目視		油切れがないこと			ｸﾞﾘｽｱｯﾌﾟ
			4	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
			5	ｽﾍﾟｰｽﾋｰﾀの導通		○	計測	ﾃｽﾀ	断線がないこと			別様式で報告
			6	ｻｰﾓｽﾀｯﾄ回路の導通		○	計測	ﾃｽﾀ	断線がないこと			別様式で報告
		送風機	1	ﾓｰﾀの冷却通風,排気の風量	○	○	触手		通風冷却に支障がないこと			
	ﾌﾞﾚｰｷ	ﾃﾞｨｽｸ式	1	ﾗｲﾆﾝｸﾞの摩耗、変色	○	○	目視・計測	鋼尺 ﾉｷﾞｽ	変色がないこと、摩耗限界 5mm			
			2	ﾗｲﾆﾝｸﾞとﾃﾞｨｽｸの隙間	○	○	目視・計測	鋼尺,隙間ｹﾞｰｼﾞ	隙間がほぼ均等であること			
			3	ﾃﾞｨｽｸの摩耗、荒れ	○	○	目視・計測	鋼尺 ﾉｷﾞｽ	表面に傷が生じたら修正する。 ﾃﾞｨｽｸの摩耗は原寸の 5mm 以内			
			4	ﾃﾞｨｽｸの亀裂、油付着	○	○	目視		亀裂､油付着がないこと			
			5	各ﾚﾊﾞｰのﾋﾟﾝ部の潤滑状態	○	○	目視		油切れがないこと			
			6	制動ﾄﾙｸ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞの寸法)	○	○	目視・計測	鋼尺	ｽｹｰﾙ目盛り設定値が銘板通りであること			
			7	本体ﾚﾊﾞｰ,ﾛｯﾄﾞ,ﾗｲﾆﾝｸﾞ取付ﾎﾞﾙﾄ,ﾋﾟﾝ,ﾋﾞｽ等のゆるみ,損傷	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、損傷がないこと			
			8	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異常がないこと			
			9	ﾌﾞﾚｰｷﾗｲﾆﾝｸﾞの過熱、変色	○	○	目視		変色のないこと			
			10	塵埃の堆積	○	○	目視		塵埃の堆積がないこと			
	位置検出器		1	結合部の状態	○	○	目視		正常なこと			
			2	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩みがないこと			
			3	結合部の潤滑状態		○	目視		油切れがないこと			ｸﾞﾘｽｱｯﾌﾟ
			4	絶縁抵抗		○	計測	ﾃｽﾀ	規定値以上であること			別様式で報告

2.3 起伏装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
起伏装置①	電動機	起伏用電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異常がないこと			
			2	本体取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,発錆	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、発錆がないこと			
			3	軸受の潤滑状態	○	○	目視		油切れがないこと			ｸﾞﾘｽｱｯﾌﾟ
			4	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
			5	ｽﾍﾟｰｽﾋｰﾀの導通		○	計測	ﾃｽﾀ	断線がないこと			別様式で報告
			6	ｻｰﾓｽﾀｯﾄ回路の導通		○	計測	ﾃｽﾀ	断線がないこと			別様式で報告
		送風機	1	ﾓｰﾀの冷却通風排気の風量	○	○	触手		通風冷却に支障がないこと			
	常用ﾌﾞﾚｰｷ	ﾃﾞｨｽｸ式	1	ﾗｲﾆﾝｸﾞの摩耗、変色	○	○	目視・計測	鋼尺ﾉｷﾞｽ	変色がないこと、摩耗限界 5mm			
			2	ﾗｲﾆﾝｸﾞとﾃﾞｨｽｸの隙間	○	○	目視・計測	鋼尺,隙間ｹﾞｰｼﾞ	隙間がほぼ均等であること			
			3	ﾃﾞｨｽｸの摩耗、荒れ	○	○	目視・計測	鋼尺又はﾉｷﾞｽ	表面に傷が生じたら修正する。 ﾃﾞｨｽｸの摩耗は原寸の 5mm 以内			
			4	ﾃﾞｨｽｸの亀裂、油付着	○	○	目視		亀裂、油付着がないこと			
			5	各ﾚﾊﾞｰのﾋﾟﾝ部の潤滑状態	○	○	目視		油切れがないこと			
			6	制動ﾄﾙｸ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞの寸法)	○	○	目視・計測	鋼尺	ｽｹｰﾙ目盛り設定値が銘板通りであること			
			7	本体ﾚﾊﾞｰ,ﾛｯﾄﾞ,ﾗｲﾆﾝｸﾞ取付ﾎﾞﾙﾄ,ﾋﾟﾝ,ﾋﾞｽ等のゆるみ,損傷	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、損傷がないこと			
			8	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異常がないこと			
			9	ﾌﾞﾚｰｷﾗｲﾆﾝｸﾞの過熱、変色	○	○	目視		変色のないこと			
			10	塵埃の堆積	○	○	目視		塵埃の堆積がないこと			

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
起伏装置②	非常用ﾌﾞﾚｰｷ	ﾃﾞｨｽｸ式	1	ﾗｲﾆﾝｸﾞの摩耗、変色	○	○	目視・計測	ｹﾞｰｼﾞ	摩耗は 3mm 以内			
			2	ﾗｲﾆﾝｸﾞとﾃﾞｨｽｸの隙間	○	○	目視・計測	鋼尺,隙間ｹﾞｰｼﾞ	ｴｱｷﾞｬｯﾌﾟ 1.5mm 以内			
			3	ﾃﾞｨｽｸの摩耗、荒れ	○	○	目視・計測	鋼尺 ﾉｷﾞｽ	表面に傷が生じたら修正する。 ﾃﾞｨｽｸの摩耗は原寸の 5mm 以内 ﾃﾞｨｽｸ原寸 25mm			
			4	ﾃﾞｨｽｸの亀裂、油付着	○	○	目視		亀裂、油付着がないこと			
			5	各ﾚﾊﾞｰのﾋﾟﾝ部の潤滑状態	○	○	目視		油切れがないこと			
			6	制動ﾄﾙｸ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞの寸法)	○	○	目視		設定油圧 13.5～17MPa で開放			
			7	本体ﾚﾊﾞｰ,ﾛｯﾄﾞ,ﾗｲﾆﾝｸﾞ取付ﾎﾞﾙﾄ,ﾋﾟﾝ,ﾋﾞｽ等のゆるみ,損傷	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、損傷がないこと			
			8	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異常がないこと			
			9	ﾌﾞﾚｰｷﾗｲﾆﾝｸﾞの過熱、変色	○	○	目視		変色のないこと			
			10	塵埃の堆積	○	○	目視		塵埃の堆積がないこと			
	位置検出器 速度開閉器		1	結合部の状態	○	○	目視		正常なこと			
			2	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩みがないこと			
			3	結合部の潤滑状態		○	目視		油切れがないこと			ｸﾞﾘｽｱｯﾌﾟ
			4	絶縁抵抗		○	計測	ﾃｽﾀ	規定値以上であること			別様式で報告

2.4 走行装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
走行装置	電動機	走行用電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異常がないこと			
			2	本体取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,発錆	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、発錆がないこと			
			3	軸受けの潤滑状態		○	目視		油切れがないこと			
			4	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
			5	ｽﾍﾟｰｽﾋｰﾀの導通		○	計測	ﾃｽﾀ	断線がないこと			別様式で報告
			6	ｻｰﾓｽﾀｯﾄ回路の導通		○	計測	ﾃｽﾀ	断線がないこと			別様式で報告
		内蔵ﾌﾞﾚｰｷ	1	ﾗｲﾆﾝｸﾞの摩耗		○	目視・計測	ｽｹｰﾙ	0.5mm 以内			
			2	ﾗｲﾆﾝｸﾞと摩擦板の隙間及び極面間		○	目視・計測	ｽｹｰﾙ	0.5mm 以内 使用限界 1.0mm			
			3	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音・触手・感覚		異常がないこと			

2.5 スプレッダ用機器 、2.6 その他補機

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
スプレッダ用機器	電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異常がないこと			
		2	本体取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,発錆	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、発錆がないこと			
		3	端子箱ｶﾊﾞｰのゆるみ	○	○	目視		緩みがないこと			
		4	端子箱内のﾘｰﾄﾞ線の劣化	○	○	目視		劣化がないこと			
		5	接地線のゆるみ、損傷	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
		6	外部の塵埃付着	○	○	目視		塵埃付着がないこと			
		7	絶縁抵抗		○	計測	メガー	規定値以上であること			別様式で報告
その他補機	電動ｼﾞｬｯｷ (ｽﾌﾟﾚｯﾀﾞ傾転装 置)	1	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異常がないこと			
		2	本体取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,発錆	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、発錆がないこと			
		3	端子箱ｶﾊﾞｰのゆるみ	○	○	目視		緩みがないこと			
		4	端子箱内のﾘｰﾄﾞ線の劣化	○	○	目視		劣化がないこと			
		5	接地線のゆるみ、損傷	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
		6	電動機内部、外部の塵埃付着	○	○	目視		塵埃付着がないこと			
	電動ｼﾘﾝﾀﾞ (ﾌﾞｰﾑﾗｯﾁ) (あおり防止)	1	異音、異熱、異臭、異振動	○	○	聴音･触手･感覚		異常がないこと			
		2	本体取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ,発錆	○	○	目視・打診	ﾃｽﾄﾊﾝﾏ	緩み、発錆がないこと			
		3	端子箱ｶﾊﾞｰのゆるみ	○	○	目視		緩みがないこと			
		4	端子箱内のﾘｰﾄﾞ線の劣化	○	○	目視		劣化がないこと			
		5	接地線のゆるみ、損傷	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
		6	電動ｼﾘﾝﾀﾞ作動状態	○	○	計測	ｽﾄｯﾌﾟｳｵｯﾁ	規定上昇時間以内であること			5～7 秒以内

2.7 受変電盤

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
受変電盤①	引込 開閉器 盤	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	1	亀裂、損傷		○	目視		亀裂、損傷がないこと			
			2	塵埃	○	○	目視		過度の塵埃堆積がないこと			
		口出線	1	発熱、変色、損傷	○	○	目視		異常のないこと			
		硝子抑え金具	1	発錆	○	○	目視		発錆がないこと			
		ｹｰｽ 及び ｶﾊﾞｰ部	1	発錆	○	○	目視		発錆はないこと			
			2	変形	○	○	目視		変形がないこと			
			3	ﾊﾝﾄﾞﾙや指針の変形	○	○	目視		変形がないこと			
		操作機構	1	開閉操作		○	目視・感覚		異常のないこと			
		接地線	1	断線		○	目視		断線がないこと			
			2	接地端子の締付	○	○	目視		緩みがないこと			
		主回路	1	主、補助接触子の状態	○	○	目視		溶着、汚損がないこと			
			2	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
		真空ﾊﾞﾙﾌﾞ	1	汚損及び破損の状態	○	○	目視		異常のないこと			
			2	接触子の損耗量		○	目視・計測		線ﾏｰｸが真空ﾊﾞﾙﾌﾞに隠れて見えなくなった時が消耗限界			
			1									
			2									

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
受変電盤②	受電盤	共通	1	盤外面及び周囲の状態	○	○	目視		汚れがないこと			
			2	盤内面各部の状態	○	○	目視		塵埃付着がないこと,結露がないこと			
			3	器具、部品等の状態	○	○	目視		破損がないこと			
			4	器具接点の状態	○	○	目視		損傷、摩耗がないこと			
			5	配線の状態	○	○	目視		汚れ、損傷がないこと			
			6	ｺﾈｸﾀ接合状態		○	目視		緩みがないこと			
			7	絶縁材の状態		○	目視		汚損、損傷、不足のないこと			
			8	構造組立上の締結状態		○	目視･触手		緩みがないこと			
			9	導電各部の締付状態		○	目視･触手		緩みがないこと			
			10	過熱損傷の痕跡		○	目視		過熱損傷の痕跡がないこと			
		機構部	1	扉開閉部、ﾊﾝﾄﾞﾙ	○	○	作動		正常なこと			
			2	ﾄﾞｱｽｲｯﾁ調整状態	○	○	作動		正常なこと			
			3	潤滑状態		○	目視･作動		正常なこと			
		主機器	1	各部締付状態		○	目視･触手		緩みがないこと			
			2	変形、歪み、可動部せり	○	○	目視		異常がないこと			
			3	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
		制御機器	1	制御回路、遮断器動作		○	作動		正常なこと			
			2	保護回路、保護継電器動作		○	作動		正常なこと			
			3	保護継電器の設定値		○	目視		初期設定値であること			
			4	ｲﾝﾀﾛｯｸ回路確認		○	作動		正常なこと			
			5	表示回路、表示器具動作	○	○	作動		正常なこと			
			6	計測回路、表示器具動作		○	作動		正常なこと			
			7	各制御器具動作		○	作動		正常なこと			

2.8 変圧器

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
受変電盤②	変圧機盤	共通	1	盤外面及び周囲の状態	○	○	目視		汚れがないこと			
			2	盤内面各部の状態	○	○	目視		塵埃付着がないこと,結露がないこと			
			3	器具、部品等の状態	○	○	目視		破損がないこと			
			4	器具接点の状態	○	○	目視		損傷、摩耗がないこと			
			5	配線の状態	○	○	目視		汚れ、損傷がないこと			
			6	ｺﾈｸﾀ接合状態		○	目視		緩みがないこと			
			7	絶縁材の状態		○	目視		汚損、損傷、不足のないこと			
			8	構造組立上の締結状態		○	目視･触手		緩みがないこと			
			9	導電各部の締付状態		○	目視･触手		緩みがないこと			
			10	過熱損傷の痕跡		○	目視		痕跡がないこと			
	変圧器	ｺｲﾙ	1	塵埃の堆積	○	○	目視		過度な堆積がないこと			
			2	過熱、変色	○	○	目視		異常な変色がないこと			
			3	損傷	○	○	目視		損傷がないこと			
			4	締付部の状態		○	目視･触手		ｶﾞﾀ、緩みがないこと			
			5	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
		ﾀｯﾌﾟ切替台	1	塵埃	○	○	目視		過度な堆積がないこと			
			2	損傷	○	○	目視		損傷がないこと			
		接続銅帯	1	過熱、変色	○	○	目視		異常な変色がないこと			
			2	締付部の状態		○	目視･触手		ｶﾞﾀ、緩みがないこと			
		各種 支持物	1	損傷	○	○	目視･触手		損傷がないこと			
			2	振動	○	○	目視･触手		異常な振動がないこと			
		ﾀﾞｲﾔﾙ温度計	1	温度の指示	○	○	目視		異常がないこと			
			2	ｶﾞﾗｽの曇り、結露の有無	○	○	目視		曇り、結露がないこと			
			3	導管の取付状態		○	目視		異常がないこと			
			4	取付状態（防振ｺﾞﾑ等）		○	目視		異常がないこと			
			5	警報接点動作の確認		○	作動		異常がないこと			
			6	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告

2.9 主電動機盤

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主電動機盤	インバータ盤 コンバータ盤	共通	1	盤外面及び周囲の状態	○	○	目視		汚れがないこと			
			2	盤内面各部の状態	○	○	目視		塵埃付着がないこと,結露がないこと			
			3	器具、部品等の状態	○	○	目視		破損がないこと			
			4	配線の状態		○	目視		汚れ、損傷がないこと			
			5	ｺﾈｸﾀ接合状態		○	目視		緩みがないこと			
			6	絶縁材の状態		○	目視		汚損、損傷、不足のないこと			
			7	構造組立上の締結状態		○	目視･触手		緩みがないこと			
			8	導電各部の締付状態		○	目視･触手		緩みがないこと			
			9	過熱損傷の痕跡		○	目視		痕跡がないこと			
		電磁接触器･継電器	1	電磁ｺｲﾙのうなり	○	○	聴音		正常なこと			
			2	作動確認	○	○	作動		正常なこと			
			3	取付ﾎﾞﾙﾄの緩み	○	○	触手		緩みがないこと			
			4	ﾘｰﾄﾞ線の素線切れ		○	目視		既定値以内であること			
			5	接点の締付状況		○	目視		緩みがないこと			
		MCCB	1	絶縁物の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、破損がないこと			
			2	開閉動作確認	○	○	作動		正常なこと			
			3	ﾓｰﾙﾄﾞの破損	○	○	目視		破損がないこと			
			4	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
		制御ﾕﾆｯﾄ	1	ﾌﾟﾘﾝﾄ基板の塵埃	○	○	目視		過度の塵埃堆積がないこと			
			2	規定入力による規定出力の確認		○	計測	ﾃｽﾀ,ｼﾝｸﾛｽｺｰﾌﾟ	設計値とおりであること			別様式で報告
			3	設定ﾊﾟﾗﾒｰﾀの確認		○	計測	ﾃｽﾀ,ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞﾂｰﾙ	設計値とおりであること			別様式で報告
			4	制御電圧の確認		○	計測	ﾃｽﾀ	AC440V±10%			別様式で報告
			5	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用ﾊﾞｯﾃﾘ		○	目視	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞﾂｰﾙ	使用限度内であること			
		冷却ﾌｧﾝ	1	振動	○	○	触手		過度の振動がないこと			
			2	回転確認	○	○	目視		正しい回転方向であること			
			3	ｲﾝﾍﾟﾗ損傷	○	○	目視		変形、損傷がないこと			
		通風口	1	ﾌｨﾙﾀの目詰まり		○	目視		目詰まりがないこと			

2.10 主幹盤

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主幹盤①	PC盤	CPU・I/O	1	盤内の露滴の有無	○	○	目視		露滴がないこと			
			2	取付部、ｺﾈｸﾀのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			3	電源電圧の確認		○	計測	電圧計	AC100V±10%			
			4	CPU ｶｰﾄﾞ類の動作表示灯	○	○	目視		異常表示が点灯していないこと			
			5	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾒﾓﾘ (ﾌﾛｯﾋﾟ等との比較)		○	ｿﾌﾄﾁｪｯｸ	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞﾂｰﾙ	CPU とﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾒﾓﾘが一致すること			
		制御ﾕﾆｯﾄ	1	制御電圧の確認		○	計測	ﾃｽﾀ	AC100V±10%　DC24V±10%			別様式で報告
			2	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ用ﾊﾞｯﾃﾘ		○	目視・ﾁｪｯｸ	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞﾂｰﾙ	使用限度以内のこと			
		冷却ﾌｧﾝ	1	異音、異臭	○	○	目視・臭覚		運転時間 20,000 時間を目役に交換する。			
	ﾘﾓｰﾄ I/O 盤	I/O	1	盤内の露滴の有無	○	○	目視		露滴がないこと			
			2	取付部、ｺﾈｸﾀのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			3	電源電圧の確認		○	計測	電圧計	AC100V±10%			別様式で報告
			4	通信ﾓｼﾞｭｰﾙ類の動作表示灯	○	○	目視		異常表示が点灯していないこと			
			5	光ﾘﾓｰﾄ I/O ﾓｼﾞｭｰﾙ類の動作表示 灯	○	○	目視		異常表示が点灯していないこと			
	制御盤	電磁接触器・継電器	1	電磁ｺｲﾙのうなり	○	○	聴音		正常なこと			
			2	作動確認	○	○	作動		正常なこと			
			3	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			4	ﾘｰﾄﾞ線の素線切れ		○	目視		素線切れがないこと			
			5	接点の取付状態		○	目視		緩みがないこと			
			6	電磁ｺｲﾙ用抵抗器の抵抗値		○	目視		正常なこと			

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主幹盤②	共通	MCCB 漏電遮断器	1	定格容量の確認	○	○	目視		設計値とおりであること			
			2	絶縁物の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷がないこと			
			3	MCCB,漏電遮断器の開閉動作確認	○	○	作動		正常なこと			
			4	MCCB,漏電遮断器のﾓｰﾙﾄﾞの破損	○	○	作動		破損がないこと			
			5	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
		盤内配線	1	ﾎﾞｯｸｽ等の取付部のゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			2	端子部のゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			3	配線の外傷		○	目視		外傷がないこと			
			4	盤内配線の素線切れ		○	目視・触手		素線切れがないこと			
			5	端子ﾊﾞﾘｱ等の破損		○	目視		破損がないこと			
			6	圧着端子の亀裂		○	目視		亀裂がないこと			
			7	ﾜｲﾔｰﾏｰｸの脱落、破損、汚れ		○	目視		脱落、破損、汚れがないこと			
			8	配線への塵埃の堆積		○	目視		塵埃の堆積がないこと			
			9	配線ﾊﾞｲﾝﾄﾞのゆるみ		○	触手		緩みがないこと			

2.11 補機盤

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
補機盤	補機盤	信号灯表示灯	1	ﾗﾝﾌﾟ切れ	○	○	目視		緩みがないこと			
			2	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
		電磁接触器・継電器	1	接触子の接触状態(くい違い)	○	○	目視		正常であること			
			2	電磁ｺｲﾙのうなり	○	○	聴音		正常であること			
			3	可動鉄心吸着面、ｺｲﾙ表面の状態	○	○	目視		正常であること			
			4	作動確認	○	○	作動		正常であること			
			5	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			6	ﾘｰﾄﾞ線の素線切れ		○	目視		素線切れがないこと			
			7	接点の締付状態		○	目視		緩みがないこと			
			8	電磁ｺｲﾙ用抵抗器の抵抗値		○	目視		正常なこと			項目４が正常ならば省略可
			9	構造部,電磁ｺｲﾙへの塵埃の堆積		○	目視		塵埃がないこと			
			10	可動鉄心のｽﾄｯﾊﾟの異常		○	目視		正常であること			
			11	過電流継電器の設定の確認		○	目視		正常であること			項目４が正常ならば省略可
		計器・その他	1	計器類の指示の確認	○	○	目視		正常であること			
	共通	MCCB・漏電遮断器	1	定格容量の確認	○	○	目視		設計値とおりであること			
			2	絶縁物の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷がないこと			ﾋｭｰｽﾞも含む
			3	MCCB,漏電遮断器の開閉動作確認	○	○	作動		正常であること			
			4	MCCB,漏電遮断器のﾓｰﾙﾄﾞの破損	○	○	目視		破損がないこと			
			5	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
補機盤	共通	盤内配線	1	ﾎﾞｯｸｽ等の取付部のゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			2	屋外用接続箱への雨水の浸入	○	○	目視		雨水の浸入がないこと			
			3	端子部のゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			4	配線の外傷		○	目視		外傷がないこと			
			5	盤内配線の素線切れ		○	目視・触手		素線切れがないこと			
			6	端子ﾊﾞﾘｱ等の破損		○	目視		破損がないこと			
			7	圧着端子の亀裂		○	目視		亀裂、損傷がないこと			
			8	ﾜｲﾔｰﾏｰｸの脱落、破損、汚れ		○	目視		脱落、破損、汚れがないこと			
			9	配線への塵埃の堆積		○	目視		塵埃の堆積がないこと			
			10	配線ﾊﾞｲﾝﾄﾞのゆるみ		○	触手		緩みがないこと			
			11	各回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
		エアコン室内機	1	設定温度		○	目視		正常なこと			25°
			2	風量		○	目視		正常なこと			
			3	ﾌｨﾙﾀの目詰まり		○	目視		塵埃の堆積がないこと			
			4	ﾄﾞﾚﾝ		○	目視		水漏れがないこと			
		エアコン室外機	1	放熱ﾌｨﾝ		○	目視		さび、目詰まりがないこと			
			2	ﾌｧﾝの破損、汚れ		○	目視		正常なこと			

2.12 制御機器

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
制御機器①	操作ディスク	コントローラ	1	コントローラハンドルのセンター、垂直性	○	○	目視		異常がないこと			
			2	円滑な動作	○	○	作動		異常がないこと(特にギア,ピン,軸受等の摩耗による遊びがないこと)			
			3	軸受の潤滑	○	○	目視		油切れがないこと			
			4	接触子の接触状態	○	○	回路確認		正常なこと			
			5	取付ボルトのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			6	ゼロノッチストッパの動作	○	○	作動		正常なこと(特に摩耗による遊びがないこと)			スプリングリターン方式は中立に戻ることを確認する。
		押釦スイッチ・切替スイッチ	1	接触子の接触状態と動作	○	○	目視・作動		円滑に作動すること			
			2	取付ボルトのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
		信号灯表示灯	1	ランプ切れ	○	○	目視		緩みがないこと			
			2	取付ボルトのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
	計器盤	計器・その他	1	計器類の指示の確認	○	○	目視		正常なこと			
			2	計器用変成器の過熱変色,亀裂	○	○	目視		変色、亀裂がないこと			
			3	盤内の露滴の有無	○	○	目視		露滴がないこと			
			4	取付ボルトのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			5	各種計器類の誤差の確認		○	目視		規定値以内であること			
			6	盤の腐食、汚損等		○	目視		腐食、汚損がないこと			項目1が正常ならば省略可

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
制御機器②	共通	MCCB・漏電遮断器	1	定格容量の確認	○	○	目視		設計値とおりであること			
			2	絶縁物の亀裂、損傷	○	○	目視		亀裂、損傷がないこと			
			3	MCCB,漏電遮断器の開閉動作確認	○	○	作動		正常なこと			
			4	MCCB,漏電遮断器のﾓｰﾙﾄﾞの破損	○	○	作動		破損がないこと			
			5	取付ﾎﾞﾙﾄのゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
		盤内配線	1	ﾎﾞｯｸｽ等の取付部のゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			2	屋外用接続箱への雨水の浸入	○	○	目視		雨水の浸入がないこと			
			3	端子部のゆるみ	○	○	触手		緩みがないこと			
			4	配線の外傷		○	目視		外傷がないこと			
			5	盤内配線の素線切れ		○	目視・触手		素線切れがないこと			
			6	端子ﾊﾞﾘｱ等の破損		○	目視		破損がないこと			
			7	圧着端子の亀裂		○	目視		亀裂、損傷がないこと			
			8	ﾜｲﾔｰﾏｰｸの脱落、破損、汚れ		○	目視		脱落、破損、汚れがないこと			
			9	配線への塵埃の堆積		○	目視		塵埃の堆積がないこと			
			10	配線ﾊﾞｲﾝﾄﾞのゆるみ		○	触手		緩みがないこと			
			11	各回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告

2.13 電気式振れ止め装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
電気式振れ止め装置	カメラ装置	カメラ 本体(カメラセンサ)	1	取付状態の確認(本体取付ボルトのゆるみ、発錆等)	○	○	目視・触手		ボルト等の緩み、発錆がないこと			
			2	内部の点検(浸水、汚れ)	○	○	目視		水等の浸入、汚れがないこと			
			3	ケーブルコネクタの接続及び損傷の状態	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			4	CCD・レンズの外観、取付状態		○	目視・触手		正常なこと、緩みがないこと			
			5	光軸の確認	○	○	目視	モニタTV	表示灯を確認する			
		カメラケース	1	取付状態の確認(本体取付ボルトのゆるみ、発錆等)	○	○	目視		ボルト等の緩み、発錆がないこと			
			2	カメラケース全面ガラスの汚れ	○	○	目視		汚れがないこと			
			3	内部の点検(浸水、汚れ)	○	○	目視		水等の浸入、汚れがないこと			
			4	スペースヒータの導通	○	○	目視		正常に動作すること			
	その他	ビーコン ターゲットマーク	1	ビーコン表面	○	○	目視		汚れがないこと			
			2	ビーコン取付状態	○	○	目視		緩みがないこと			
			3	ケーブルコネクタの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			4	電源電圧		○	計測	電圧計	AC200V±10%			別様式で報告

2.14 監視装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
監視装置	ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞｼｽﾃﾑ機上局(含む運転室端末局)	CPU本体	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ﾌｨﾙﾀの汚れ		○	目視		汚れがないこと			
			3	ﾌｧﾝﾓｰﾀの動作	○	○	目視・聴音		正常であること			
			4	操作ﾊﾟﾈﾙｽｲｯﾁの動作	○	○	作動		円滑に作動すること			
			5	電源電圧、回路電圧の確認		○	計測	電圧計	AC100V±10%			別様式で報告
			6	試験ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑによる動作確認		○	作動		正常であること			
			7	内部電池使用期限の確認		○	目視		使用期限内であること			
		外付ハードディスク	1	ﾗﾝﾌﾟ、ｽｲｯﾁ類の動作確認	○	○	目視・作動		円滑に作動すること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙ・ｺﾈｸﾀの接続状態		○	目視・触手		正常であること			
			3	動作確認	○	○	作動		正常であること			
		ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	1	取付状態の確認	○	○	目視		正常であること			
			2	CRT,外観の汚れ	○	○	目視		汚れがないこと			
			3	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		正常なこと、損傷がないこと			
			4	電源電圧の確認		○	計測	電圧計	AC100V±10%			別様式で報告
			5	輝度、ﾌｫｰｶｽの点検調整		○	目視		正常であること			
			6	動作確認	○	○	作動		正常であること			
		ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること 揺れがないこと			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	ｷｰﾀｯﾁの確認	○	○	触手		円滑の動くこと			
			4	ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ内の異物混入の有無	○	○	目視		異物が混入していないこと			
			5	ｷｰﾎﾞｰﾄﾞの動作	○	○	作動		正常であること			

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
監視装置	モニタリングシステム機上局(含む運転室端末局)	ﾌﾟﾘﾝﾀ	1	設置状態の確認	○	○	目視		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	電源電圧の確認		○	計測	電圧計	AC100V±10%			別様式で報告
			4	印字ﾍｯﾄﾞの汚れ	○	○	目視		汚れがないこと			
			5	ﾍﾟｰﾊﾟｰｶﾞｲﾄﾞの汚れ	○	○	目視		汚れがないこと			
			6	ｶﾞｲﾄﾞ軸の確認		○	目視・触手		正常であること			
			7	紙送り機構の確認		○	目視・触手		正常であること			
			8	ｵﾌﾗｲﾝﾃｽﾄによる印字品質の確認		○	作動		印字品質が劣化していないこと			
		ﾓﾃﾞﾑ	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	電源電圧の確認		○	計測	電圧計	AC100V±10%			別様式で報告
			4	ﾗﾝﾌﾟ、ｽｲｯﾁ類の動作確認	○	○	目視・作動		正常であること			
			5	発光、受光ﾊﾟﾜｰ測定		○	目視・作動		正常に作動すること			
		無停電電源装置	1	取付状態の確認	○	○	目視		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	電源電圧の確認		○	計測	電圧計	AC100V±10%			別様式で報告
			4	ﾗﾝﾌﾟ、ｽｲｯﾁ類の動作確認	○	○	目視・作動		正常であること 円滑に作動すること			
			5	ﾊﾞｯﾃﾘ使用期限の確認		○	目視		使用期限内であること			
			6	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ状態、時間の確認		○	作動		正常に作動すること			
			7	出力電圧,周波数,波形の確認		○	計測	ｵｼﾛｽｺｰﾌﾟ	AC100V±10%			

2.15 計測装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
計測装置①	エンコーダ/シンクル	発信器	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			3	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			4	ｹｰﾌﾞﾙの断線,短絡状況の確認		○	計測	ﾃｽﾀ	正常であること			別様式で報告
			5	ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ部の点検、給油	○	○	目視		正常で、油切れがないこと			
			6	ｷﾞｱ部の点検、給脂	○	○	目視		正常で、油切れがないこと			
		受信器(変換器)	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	ﾗﾝﾌﾟ、ｽｲｯﾁ類の動作確認	○	○	目視・作動		正常であること			
		指示器	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	動作確認	○	○	目視・作動		正常であること			別様式で報告
	荷重計	検出器	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
		変換器	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	ﾗﾝﾌﾟ、ｽｲｯﾁ類の動作確認	○	○	目視・作動		正常であること			
		表示器	1	取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	動作確認	○	○	目視・作動		正常であること			

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
計測装置②	風向風速計	発信器	1	本体の外観、取付状態、方向の確認	○	○	目視・触手		正常であること 緩みがないこと			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	ｹｰﾌﾞﾙの断線,短絡状況の確認		○	計測	ﾃｽﾀ	正常であること			別様式で報告
			4	風杯の回転、動作状況の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			5	動作確認	○	○	目視・作動		正常であること			
		受信器	1	本体の取付状態の確認	○	○	目視・触手		正常であること			
			2	ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀの接続状態、損傷の有無	○	○	目視・触手		緩み、損傷がないこと			
			3	電源電圧の確認		○	計測	ﾃｽﾀ	規定値以内であること			別様式で報告
			4	ﾗﾝﾌﾟ、ｽｲｯﾁ類の動作確認	○	○	目視・作動		正常であること			
			5	設定値の確認	○	○	目視		設計値とおりであること			
			6	動作確認	○	○	目視・作動		正常であること			

2.16 安全装置

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
安全装置	非常停止装置	1	動作確認	○	○	作動		正常であること			
		2	取付ﾎﾞﾙﾄの確認	○	○	触手		緩みがないこと			
	ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁ	1	動作確認	○	○	作動		正常であること			
		2	取付ﾎﾞﾙﾄの確認	○	○	触手		緩みがないこと			
	衝突防止装置	1	動作確認	○	○	作動		正常であること			
		2	取付ﾎﾞﾙﾄの確認	○	○	触手		緩みがないこと			
	速度開閉器	1	ﾈｼﾞ締め部分の確認	○	○	目視		緩みがないこと			
		2	軸連結部の確認	○	○	目視		粉塵の付着がないこと			

2.17 照明(信号灯･表示灯)・通信・警報･冷暖房・換気装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
照明･通信･警報･冷暖房･換気装置①	照明 信号灯 表示灯	水銀灯 ナトリウム灯 蛍光灯 LED 灯 白熱灯 表示灯 (回転灯･航空障害灯)	1	機械の損傷	○	○	目視・触手		損傷がないこと			
			2	ﾗﾝﾌﾟ切れ	○	○	点灯ﾃｽﾄ		正常であること			
			3	端子部の緩み	○	○	触手		緩みがないこと			
						○	増締	ﾄﾞﾗｲﾊﾞ等	緩みがないこと			
			4	機器の取付状態		○	目視		緩みがないこと			
			5	各回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
	通信	外部通信 通話装置 機内通話装置 拡声装置	1	機器の損傷	○	○	目視		損傷がないこと			
			2	音量、通話、通信の状態	○	○	聴音		正常であること			
			3	端子部の緩み	○	○	触手		緩みがないこと			
						○	増締	ﾄﾞﾗｲﾊﾞ等	緩みがないこと			
			4	機器の取付状態		○	目視		正常であること			
			5	各回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
	警報	ｻｲﾚﾝ 電子ﾎｰﾝ 等 警報器	1	機器の損傷	○	○	目視・触手		損傷がないこと			
			2	音量	○	○	聴音		正常であること			
			3	端子部の緩み	○	○	触手		緩みがないこと			
						○	増締	ﾄﾞﾗｲﾊﾞ等	緩みがないこと			
			4	機器の取付状態		○	目視		正常であること			
			5	各回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
照明・通信・警報・冷暖房・換気装置②	冷暖房	電気室用 運転室用 等	1	端子の緩み	○	○	触手		緩みがないこと			
						○	増締	ﾄﾞﾗｲﾊﾞ等	緩みがないこと			
			2	ﾌｨﾙﾀの汚れ	○	○	目視		汚れがないこと			
			3	機器の作動確認		○	作動		正常であること			
			4	機器の取付状態		○	目視		正常であること			
			5	冷媒の漏れ		○	ｶﾞｽ漏れ検査	石鹸水	絶対にないこと			
			6	各回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
	換気	屋上 換気扇	1	ﾌｨﾙﾀの汚れ		○	目視		汚れがないこと			
			2	機器の作動確認		○	作動		正常であること			
			3	各回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告

2.18 給電装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
給電装置①	主給電装置 ケーブル リール	ｽﾘｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	ｽﾘｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ表面の荒損,摩耗,脱落		○	目視		正常であること			
			2	硝子、ﾍﾞｰｸﾗｲﾄの亀裂、損傷、汚れ		○	目視		正常であること			
			3	ﾌﾞﾗｼの摩耗		○	目視		使用限度内であること			
			4	ﾌﾞﾗｼの取付状態		○	目視		正常であること			
			5	ﾌﾞﾗｼの押付ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞの状態,圧力		○	目視・触手		正常であること			
			6	ﾘｰﾄﾞ線の素線切れ		○	目視		10%以内のこと			
			7	端子、ﾎﾞﾙﾄの締付状態		○	目視・触手		緩みがないこと			
			8	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
		機械部分	1	減速機の潤滑油の状態	○	○	目視		油切れや汚れがないこと			
		ﾘｰﾙ	1	変形、損傷		○	目視		正常であること			
		ﾛｰﾗｶﾞｲﾄﾞ	1	潤滑油の状態	○	○	目視・触手		ｽﾑｰｽﾞに回ること			ｸﾞﾘｽｱｯﾌﾟ
			2	変形、損傷	○	○	目視		正常であること			
		ｷｬﾌﾟﾀｲﾔ ｹｰﾌﾞﾙ	1	損傷	○	○	目視		正常であること			
			2	異常な曲げ･捩り･引張りによる変形	○	○	目視		正常であること			
			3	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
		光ｺﾈｸﾀ	1	光ｺﾈｸﾀの緩み		○	目視		正常であること			
			2	光ﾌｧｲﾊﾞｰｹｰﾌﾞﾙの損傷		○	目視		正常であること			
		ﾓｰﾀ	1	軸受の状態(異音,異振動、異熱)		○	目視・触手		正常であること			
			2	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
給電装置②	横行給電装置	ﾛｰﾗ	1	損傷、変形、摩耗	○	○	目視		正常であること			
			2	軸受、軸、潤滑油の状態	○	○	目視		正常であること			
		ﾌﾚｰﾑ ｹｰﾌﾞﾙ受金具	1	割れ、損傷、変形	○	○	目視		正常であること			
		ﾊﾞｯﾌｧ	1	損傷	○	○	目視		正常であること			
		ｹｰﾌﾞﾙ ｸﾗﾝﾌﾟ	1	損傷、変形	○	○	目視		正常であること			
		牽引機構	1	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ又はﾁｪｰﾝ及びｼｬｯｸﾙの損傷	○	○	目視		正常であること			
		ｹｰﾌﾞﾙ ﾎﾙﾀﾞ	1	損傷	○	○	目視		正常であること			
			2	ゆるみ	○	○	目視		緩みがないこと			
		ｷｬﾌﾞﾀｲﾔ ｹｰﾌﾞﾙ	1	損傷、変形	○	○	目視		正常であること			
			2	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
	ｽﾌﾟﾚｯﾀﾞ給電装置	ｹｰﾌﾞﾙ引止装置	1	ｸﾗﾝﾌﾟの緩み	○	○	目視		緩みがないこと			
		ｹｰﾌﾞﾙﾊﾞｽｹｯﾄ	1	損傷、変形	○	○	目視		正常であること			
		ｷｬﾌﾞﾀｲﾔ ｹｰﾌﾞﾙ	1	損傷	○	○	目視		正常であること			
			2	異常な曲げ・捩り・引張りによる変形	○	○	目視		正常であること			
			3	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告

2.19 配線装置

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
配線装置	機内配線	機内高圧配線	1	端子部の緩み	○	○	触手・増締	ｽﾊﾟﾅ等	緩みがないこと			
			2	配線の外傷		○	目視		配線に外傷がないこと			
			3	配線の素線切れ		○	目視・触手		素線切れがないこと			
			4	圧着端子の亀裂		○	目視		亀裂がないこと			
			5	配線への塵埃の堆積		○	目視		塵埃の堆積がないこと			
			6	ﾀﾞｸﾄ,配管の損傷,亀裂及び取付状態		○	目視		正常であること			
			7	配線ﾊﾞｲﾝﾄﾞの緩み		○	触手		緩みがないこと			
			8	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
		機内低圧配線	1	ﾎﾞｯｸｽ等の取付部の緩み		○	触手		緩みがないこと			
			2	屋外用接続箱への雨水の浸入	○	○	目視		雨水の浸入がないこと			
			3	端子部の緩み	○	○	触手・増締	ﾄﾞﾗｲﾊﾞ等	緩みがないこと			
			4	配線の外傷		○	目視		配線に外傷がないこと			
			5	配線の素線切れ		○	目視・触手		素線切れがないこと			
			6	端子ﾊﾞﾘｱ等の破損		○	目視		破損がないこと			
			7	圧着端子の亀裂		○	目視		亀裂がないこと			
			8	電線ﾏｰｸの脱落、破損、汚れ		○	目視		脱落、破損、汚れがないこと			
			9	配線への塵埃の堆積		○	目視		塵埃の堆積がないこと			
			10	ﾀﾞｸﾄ,配管の損傷,亀裂及び取付状態		○	目視		正常であること			
			11	配線ﾊﾞｲﾝﾄﾞの緩み		○	触手		緩みがないこと			
			12	絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上であること			別様式で報告
		光ﾌｧｲﾊﾞｹｰﾌﾞﾙ	1	ｹｰﾌﾞﾙの外傷	○	○	目視		ｹｰﾌﾞﾙに外傷がないこと			
			2	ｹｰﾌﾞﾙ及びｺﾈｸﾀの布設状態	○	○	目視・触手		正常であること			
			3	動作確認		○	目視・動作		正常であること			

Ⅲ．付属装置関係

3.1 エレベータ

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ①	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ		1	ﾊﾞｯﾌｧｽﾌﾟﾘﾝｸﾞの異常の有無	○	○	目視		変形、破損の有無			
			2	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙの異常の有無	○	○	目視		変形、破損の有無			
			3	各リミット接触板の異常の有無	○	○	目視		変形、破損の有無			
			4	扉ﾛｯｸ接触板の異常の有無	○	○	目視		変形、破損の有無			
			5	ｻﾎﾟｰﾄの異常の有無	○	○	目視		変形、破損の有無			
			6	ｹｰﾌﾞﾙｶﾞｲﾄﾞの異常の有無	○	○	目視		変形、破損の有無			
			7	ｹｰﾌﾞﾙｶﾞｲﾄﾞｺﾞﾑの異常の有無	○	○	目視		ｺﾞﾑの損傷の有無			
			8	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ支持の異常の有無		○	目視		変形、破損の有無			
			9	ベースサポートの異常の有無		○	目視		変形、破損の有無			
			10	各階ステージの異常の有無		○	目視		変形、破損の有無			
			11	ﾗｯｸｷﾞｱの摩耗	○	○	測定		ﾋﾟｯﾁ線上 1mm 以内			
			12	ﾗｯｸｷﾞｱ･ﾋﾟﾆｵﾝの給脂状態の確認	○	○	目視		油切れのないこと			
	昇降部	駆動部	1	ﾋﾟﾆｵﾝｷﾞｱの異常の有無	○	○	目視		破損の有無			
			2	ﾓｰﾀ、ﾌﾞﾚｰｷの機能の良否	○	○	測定	巻尺	下層階の着床差 50mm 以内			定格荷重時
			3	減速機の油漏れ、損傷の有無	○	○	目視		油漏れ、破損の有無			
			4	押えﾛｰﾗの異常の有無	○	○	目視		損傷の有無			
			5	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの異常の有無	○	○	目視		損傷の有無			
			6	ｻｲﾄﾞﾛｰﾗの異常の有無	○	○	目視		損傷の有無			
			7	ﾓｰﾀ、ﾌﾞﾚｰｷの機能の良否		○	測定	巻尺 隙間ｹﾞｰｼﾞ	ｽﾍﾟﾘ 300mm 以内 ｷﾞｬｯﾌﾟ 0.8～1mm			定格荷重時（判定 基準の数値は参考値）
			8	押えﾛｰﾗとﾗｯｸｷﾞｱとの隙間		○	測定	隙間ｹﾞｰｼﾞ	0～1.5mm			（判定基準の数値は参考値）
			9	押えﾛｰﾗの摩耗		○	測定	隙間ｹﾞｰｼﾞ	外形 －6mm 以内			（判定基準の数値は参考値）
			10	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗとﾚｰﾙとの隙間		○	測定	隙間ｹﾞｰｼﾞ	荷重方向 0mm			（判定基準の数値は参考値）
			11	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの摩耗		○	測定	ﾉｷﾞｽ	外形 －6mm 以内			（判定基準の数値は参考値）
			12	ｻｲﾄﾞﾛｰﾗとﾚｰﾙとの隙間		○	測定	隙間ｹﾞｰｼﾞ	左右の径 1～2mm			（判定基準の数値は参考値）
			13	ｻｲﾄﾞﾛｰﾗの摩耗		○	測定	ﾉｷﾞｽ	外形 －6mm 以内			（判定基準の数値は参考値）
			14	ﾋﾟﾆｵﾝｷﾞｱの摩耗	○	○	測定	ﾉｷﾞｽ	ﾋﾟｯﾁ線上－1mm 以内			（判定基準の数値は参考値）

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ②	昇降部	ｹﾞｰｼﾞ	1	フレームの異常の有無	○	○	目視		変形、損傷の有無			
			2	扉の開閉状態	○	○	作動		正常な動作の確認			
			3	扉ﾛｯｸの作動状態	○	○	作動		正常な動作の確認			
			4	非常口扉の開閉状態	○	○	作動		正常な動作の確認			
			5	手摺の異常の有無	○	○	目視		変形、損傷の有無			
		ｶﾞﾊﾞﾅ装置	1	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞの異常の有無	○	○	目視		変形（へたり）、損傷の有無			
			2	爪の作動の良否	○	○	作動		正常な動作の確認			
			3	内部のさび状態	○	○	目視		錆の状態の確認			
			4	ﾋﾞﾆｵﾝｷﾞｱの異常の有無	○	○	目視		破損の有無			
			5	ｶﾞﾊﾞﾅ試験		○	測定	巻尺	停止距離 3m 以内			定格荷重負荷時
			6	ｵｰﾊﾞｽﾋﾟｰﾄﾞ停止装置の実験		○	測定	巻尺	停止距離 1.5m 以内			定格荷重時（判定 基準の数値は参考値）
	ケーブルリール		1	昇降中、ｹｰﾌﾞﾙﾘｰﾙ異常の有無	○	○	目視		正常動作の確認			
			2	ｹｰﾌﾞﾙﾘｰﾙ異常の有無	○	○	目視		変形、破損の有無			
			3	ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗの異常の有無	○	○	目視		変形、破損の有無			
	各階扉		1	扉の異常の有無	○	○	目視		変形、損傷の有無			
			2	ﾊﾟﾈﾙの異常の有無	○	○	目視		変形、損傷の有無			
			3	扉ﾛｯｸの作動状態	○	○	作動		正常動作の確認			
			4	扉ﾛｯｸ接触板の異常の有無	○	○	目視		変形、損傷の有無			
	電気関係	操作盤	1	電源表示灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			2	運転入表示灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			3	展開表示灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			4	扉開警報ﾌﾞｻﾞｰの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			5	室内灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			6	換気扇の作動の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			7	運転入り押釦ｽｲｯﾁの作動の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			8	手動運転上昇釦ｽｲｯﾁの作動の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			9	手動運転下降釦ｽｲｯﾁの作動の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			10	1F 照光押釦ｽｲｯﾁの作動の確認	○	○	作動		正常動作の確認			

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ③	電気関係	操作盤	11	2F 照光押釦ｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			12	3F 照光押釦ｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			13	非常停止押釦ｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			14	過荷重警報表示灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			15	手動/自動切替ｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			16	主回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上のこと			
			17	操作回路の絶縁抵抗		○	計測	ﾒｶﾞｰ	規定値以上のこと			
		各階呼出盤	1	運転入表示灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			2	呼出し押釦ｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			3	呼出し表示灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
		ｲﾝﾊﾞｰﾀ装置	1	電源表示灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			2	運転入表示灯の点灯確認	○	○	作動		正常動作の確認			
		点検ｽｲｯﾁ	1	非常停止押釦ｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			2	上昇押釦ｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			3	下降押釦ｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			4	ｹｰｼﾞ内／ｹｰｼﾞ上切替ｽｲｯﾁ作動の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
		ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁ	1	上ﾌｧｲﾅﾙﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			2	下ﾌｧｲﾅﾙﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			3	上昇制限ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			4	下降制限ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			5	1F,3F 減速ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			6	2F 上減速ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			7	2F 下減速ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			8	ｶﾞﾊﾞﾅｰﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認		○	作動		正常動作の確認			
			9	ｹﾞｰｼﾞ扉ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			10	非常口扉ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ④	電気関係	リミットスイッチ	11	1F 扉ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			定格荷重時
			12	2F 扉ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
			13	3F 扉ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
	その他		1	過荷重昇降試験 (定格 1.2 倍)	○	○	作動		正常動作の確認			
			2	ｷｬﾌﾟﾀｲﾔｹｰﾌﾞﾙの異常の有無	○	○	目視		損傷の有無			
			3	全ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ締め付け状況	○	○	触手		締め付け状況の確認			
			4	各所給油の励行	○	○	目視		各所給油の確認			
			5	各銘板、看板類の掲示	○	○	目視		取付位置の確認			
			6	ﾄﾗﾍﾞﾘﾝｸﾞｹｰﾌﾞﾙのｹｰﾌﾞﾙｶﾞｲﾄﾞからの脱索の有無	○	○	目視		脱索の有無確認			
			7	ハンドサイレンの作動確認		○	作動		正常動作の確認			

3.2 機械室内クレーン

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
機械室内クレーン①	走行レール		1	走行範囲の障害物の有無	○	○	目視		障害物がないことの確認			
			2	ｽﾄｯﾊﾟの異常の有無	○	○	目視		変形,脱落及び取付ﾎﾞﾙﾄの緩みの有無			
			3	ｽﾊﾟﾝの確認		○	計測	巻尺	許容限界±4mm (懸吊形) 許容限界±10mm (軌条形)			天井ｸﾚｰﾝの定期 自主検査指針による
			4	レールの勾配		○	計測	鋼尺	1/500 以下 (懸吊形) 1/500 以下 (軌条形)			天井ｸﾚｰﾝの定期 自主検査指針による
			5	走行ﾚｰﾙ相互間の高低差		○	計測	鋼尺	1/500(ｽﾊﾟﾝ)以下			
			6	ﾚｰﾙｼﾞｮｲﾝﾄの食い違い		○	計測	鋼尺	踏み面、側面とも 0.5mm 以下			
			7	ﾚｰﾙｼﾞｮｲﾝﾄ部の隙間		○	計測	鋼尺	踏み面において 3mm 以下			天井ｸﾚｰﾝの定期 自主検査指針による
			8	レールの摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	踏み面において原寸の 10%以下 I 形鋼ﾚｰﾙ 側面の摩耗:原寸の 5%以下			
	ｻﾄﾞﾙ		1	走行車輪の踏面の摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	原踏み面最大直径の 5%以下(300mm 以下)			
			2	走行車輪の真円度		○	計測	ﾉｷﾞｽ	踏み面直径で 0.8mm 以下			
			3	車輪ﾌﾗﾝｼﾞの摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	原寸厚さの 50%以下			
	ｶﾞｰﾀﾞ		1	腐食の状態		○	目視		腐食は原板厚の 10%を限界とする			
			2	横行ﾚｰﾙの摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	踏面とも原寸の 10%以下			
			3	横行ﾚｰﾙｹﾞｰｼﾞ		○	計測	巻尺	許容限度±5mm			
	電気関係	ｹｰﾌﾞﾙ	1	ｹｰﾌﾞﾙの外傷	○	○	目視		損傷の有無			
			2	ｹｰﾌﾞﾙ機器貫通部の異常の有無	○	○	目視		破損,損傷,緩みの有無			
		押釦ｽｲｯﾁ	1	外観、釦の異常の有無	○	○	目視		破損,動作の異常の有無			
			2	ｹｰﾌﾞﾙ貫通部の異常の有無	○	○	目視		破損,損傷の有無			
			3	各操作ﾎﾞﾀﾝのｲﾝﾀﾛｯｸの異常の有無	○	○	作動		ｲﾝﾀﾛｯｸ動作の確認			
		電磁接触器	1	電磁接触器の動作の確認	○	○	作動		正常動作の確認			
		過巻ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁ	1	過巻ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作位置の確認	○	○	目視		正常な動作位置の確認			
	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ		1	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟの変形、腐食の有無	○	○	目視		著しい形崩れ,腐食の有無			
			2	ｳｨｱﾔﾛｰﾌﾟ素線の断線の有無	○	○	目視		断線の有無の確認			
			3	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟの摩耗の状態	○	○	目視		摩耗の確認			
			4	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟのｷﾝｸの有無	○	○	目視		ｷﾝｸのないことの確認			
			5	ﾛｰﾌﾟｴﾝﾄﾞの異常の有無		○	目視		断線、腐食の確認			
			6	ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟの長さの確認		○	目視		規程寸法の確認			

区分			No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
機械室内クレーン②	ﾌｯｸ		1	ﾌｯｸの口の開き状態		○	計測		変形がないこと (原寸の5%以内)			
			2	ﾌｯｸの亀裂の有無	○	○	目視		亀裂がないこと			
			3	吊り金具の懸かる所の摩耗の有無		○	計測	ﾉｷﾞｽ	原寸の 10%以下			
	ﾌｯｸﾌﾞﾛｯｸ		1	ｽﾗｽﾄﾍﾞｱﾘﾝｸﾞの回転状態の有無	○	○	目視		正常な回転動作の確認			
			2	ﾌｯｸﾅｯﾄの回り止めの異常の有無	○	○	目視		変形,損傷及び取付ﾎﾞﾙﾄの緩みの有無			
			3	ｼｰﾌﾞの異常の有無	○	○	目視		破損、損傷の有無			
			4	ｼｰﾌﾞ溝部の摩耗の状態		○	目視	溝ｹﾞｰｼﾞ ﾉｷﾞ	溝底でﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ径の 30%以下			
			5	軸受の摩耗の状態	○	○	目視		破損、損傷の有無			
			6	ｼｰﾌﾞｹｰｽ,ｷｰﾌﾟﾚｰﾄ,割ﾋﾟﾝの異常の	○	○	目視		変形、脱落、損傷及び緩みの有無			
	走行機械部分		1	歯車の歯厚の摩耗		○	計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	原寸厚さの ｷﾞﾔｰｹｰｽ内 20% 露出40%			
	歯車		1	巻き上げ歯車の歯厚の摩耗		○	計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	ピッチ円で原寸法の 20%			
			2	横行歯車の歯厚の摩耗		○	計測	隙間ｹﾞｰｼﾞ	ピッチ円で原寸法の 40%			
	軸・軸受とオイルシール		1	ころがり軸受の損耗		○	目視		破損又は有害な傷がないこと			
			2	オイルシール		○	目視		ﾘｯﾌﾟ又はその当たる軸の表面に有害な傷がないこと			
	ﾌﾞﾚｰｷ		1	ﾗｲﾆﾝｸﾞの摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	原寸厚さの乾式 50%以下 湿式 20%以下			
	横行車輪		1	踏面の摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	原踏面最大径の 5%以下			
			2	踏面の真円度		○	計測	ﾉｷﾞｽ	踏面直径で 0.8mm 以下			
			3	左右車輪の直径差		○	計測	ﾉｷﾞｽ	踏面直径で 1%以下			
			4	車輪ﾌﾗﾝｼﾞの摩耗		○	計測	ﾉｷﾞｽ	原寸厚さの 50%以下			
	潤滑油・給油	巻上減速機	1	巻上減速機の潤滑油注油		○	目視					
		横行減速機	1	横行減速機の潤滑油充填		○	目視					
		横行車輪ｵﾋﾟﾆｵﾝ	1	ﾏｼﾝ油の塗布	○	○	目視		適量			
		ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟ	1	ﾏｼﾝ油の塗布	○	○	目視		適量を乾燥時に塗布			

区分		No.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
機械室内クレーン③	無負荷運転	1	試運転前の点検	○	○	目視		運転に支障となる障害物のないこと			
		2	押しﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁの異常の有無	○	○	作動		押し釦ｽｲｯﾁの指示通りの動作			
		3	巻上、巻下の作動異常の有無	○	○	作動･聴音		異常音、異常動作のないことの確認			
		4	過巻きﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの動作の有無	○	○	作動		上限で確実に止まること			
		5	ﾌﾞﾚｰｷの動作の異常の有無	○	○	作動		正常な動作で確実に止まること			
		6	横行動作の異常の有無	○	○	目視･聴音		異常音、異常振動のないことの確認			
		7	走行動作の異常の有無	○	○	目視･聴音		異常音、異常振動、斜行又は蛇行のないことの確認			
	定格荷重試験	1	定格荷重時のｸﾚｰﾝｽﾊﾟﾝ中央部におけるｸﾚｰﾝｶﾞｰﾀﾞの撓み及び復元状態		○	計測	巻尺 ﾋﾟｱﾉ線 ﾚｰｻﾞｰ距離	撓み量：ｽﾊﾟﾝの 1/800 以下 完全に復元すること			
		2	巻上げ、巻下げの動作の確認		○	作動･聴音		異常音、異常動作の確認			
		3	電磁ﾌﾞﾚｰｷの作動異常の有無		○	作動		巻下げ中、押釦を放してからﾌｯｸの滑りが 1 分間の巻上げ距離の 1%以下			
		4	ﾎｲｽﾄの横行動作の異常の有無		○	目視･聴音		異常音、異常振動のないことの確認			
		5	ｸﾚｰﾝの走行動作の異常の有無		○	目視･聴音		ﾗﾝｳｪｲに異常音がないこと ｸﾚｰﾝが斜行、蛇行しないこと			